

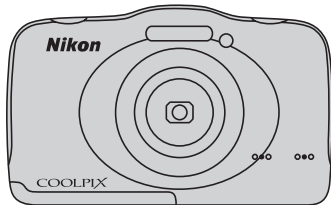
Nikon

デジタルカメラ

COOLPIX S32

クールピクス S32

使用説明書



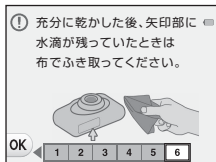
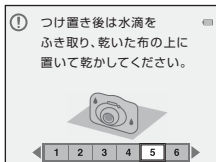
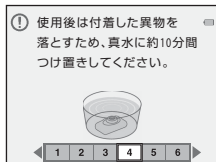
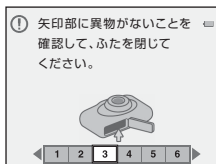
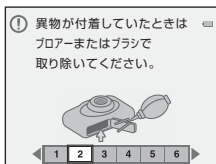
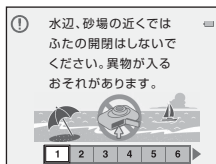
Jp

防水について

防水に関する重要なお知らせがあります。ご利用の前に「<重要> 耐衝撃性能、防水/防じん、結露について」(□xiii)をよくお読みください。

防水に関するメッセージについて

このカメラは、特定の設定や操作をした場合に、防水に関するメッセージを表示します。メッセージの内容を確認し、正しくお使いください。



防水に関するメッセージは、以下の場合などに表示されます。

- ご購入後はじめて電源をONにして設定したとき
- [水中でとる](□39)に設定したとき
- 充電後に電源をONにしたとき

注意：異物を取り除かずにカバーを閉めると浸水や故障の原因になりますので、特にご注意ください。点検、清掃は確実に実施してください。

はじめに

各部の名称

撮影と再生の基本ステップ

いろいろな撮影

いろいろな再生

動画を撮影、再生する

カメラに関する基本設定

テレビ、パソコン、プリンターとの接続

付録、索引

はじめに

はじめにお読みください

ニコンデジタルカメラCOOLPIX S32をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お使いになる前に、「安全上のご注意」(□vi~xii)、「<重要> 耐衝撃性能、防水/防じん、結露について」(□xiii~xviii)、本製品の使用方法をよくお読みになり、内容を十分に理解してから正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管し、撮影を楽しむために役立ててください。

箱の中身をご確認ください

万一、不足のものがありましたら、ご購入店にご連絡ください。



COOLPIX S32
カメラ本体



ストラップ



Li-ion リチャージابل
バッテリー EN-EL19



本体充電 AC アダプター
EH-70P



USB ケーブル
UC-E16



ブラシ※

- 使用説明書
- かんたんガイド
- 保証書
- 登録のご案内

- ※ ブラシは防水パッキンの清掃用です。
- 付属品は、防水仕様ではありません。
 - メモリーカードは付属していません。

本書について

すぐにカメラをお使いになりたいときは、「撮影と再生の基本ステップ」(□□8)をご覧ください。
また、カメラ各部の主な役割や基本的な操作方法は、「各部の名称」(□□1)をご覧ください。

●「活用ガイド」のダウンロードについて

カメラについてさらに詳しい説明を知りたいときは、活用ガイド（PDF形式）をご覧ください。

活用ガイドは当社のホームページからダウンロードできます。

<http://nikonimglib.com/manual/>

活用ガイドをご覧いただくには、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerは、Adobeのホームページからダウンロードできます。

●本書の記載について

- 本文中のマークについて

マーク	意味
☑	カメラを使用する前に注意していただきたいことや守っていただきたいことを記載しています。
☒	カメラを使用する前に知っておいていただきたいことを記載しています。
□□/🔍	関連情報が記載されているページです。🔍は「付録、索引」のページです。

- SD/SDHC/SDXCメモリーカードを「SDカード」と表記しています。
- ご購入時のカメラの設定を「初期設定」と表記しています。
- 液晶モニターに表示されるメニュー項目や、パソコンに表示されるボタン名、メッセージなどは、[] で囲って表記しています。
- 本書では、液晶モニター上の表示をわかりやすく説明するために、被写体の表示を省略している場合があります。
- 本文中の画面表示を含むイラストは、実際と異なる場合があります。

ご確認ください

●保証書について

この製品には「保証書」が付いていますのでご確認ください。「保証書」は、お買い上げの際、ご購入店からお客様へ直接お渡しすることになっています。必ず「ご購入年月日」と「ご購入店」が記入された保証書をお受け取りください。「保証書」をお受け取りにならないと、ご購入1年以内の保証修理が受けられないこととなります。お受け取りにならなかった場合は、ただちにご購入店にご請求ください。

●カスタマー登録のお願い

下記のホームページから登録をお願いします。

<https://reg.nikon-image.com/>

付属の「登録のご案内」に記載の登録コードをご用意ください。

●大切な撮影を行う前には試し撮りを

大切な撮影（結婚式や海外旅行など）の前には、必ず試し撮りをしてカメラが正常に機能することを事前に確認してください。本製品の故障に起因する付随的損害（撮影に要した諸費用および利益喪失等に関する損害等）についての補償はご容赦願います。

●本製品を安心してご使用いただくために

本製品は、当社製のアクセサリ（電池、バッテリーチャージャー、本体充電ACアダプター、ACアダプターなど）に適合するように作られていますので、当社製品との組み合わせでお使いください。

- ・ Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL19には、ニコン純正品であることを示すホログラムシールが貼られています。
- ・ 模倣品のLi-ionリチャージャブルバッテリーをお使いになると、カメラの十分な性能が出せないことや、電池の異常な発熱や液もれ、破裂、発火などの原因となることがあります。
- ・ 他社製品や模倣品と組み合わせてお使いになると、事故、故障などが起こる可能性があります。その場合、当社の保証の対象外となりますのでご注意ください。



ホログラム
シール

●説明書について

- ・説明書の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- ・説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- ・製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
- ・説明書が破損などで判読できなくなったときは、PDF ファイルを下記のホームページからダウンロードできます。

<http://www.nikon-image.com/support/manual/>

ニコンサービス機関で新しい使用説明書を購入することもできます（有料）。

●著作権についてのご注意

あなたがカメラで撮影または録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使うことができません。なお、実演や興行、展示物の中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影や録音を制限している場合がありますのでご注意ください。また、著作権の目的となっている画像や音楽は、著作権法の規定による範囲内でお使いになる以外は、ご利用いただけませんのでご注意ください。

●カメラやメモリーカードを譲渡/廃棄するときのご注意

メモリー（SDカード/カメラ内蔵メモリーを含む）内のデータはカメラやパソコンで初期化または削除しただけでは、完全には削除されません。譲渡/廃棄した後に市販のデータ修復ソフトウェアなどを使ってデータが復元され、重要なデータが流出してしまう可能性があります。メモリー内のデータはおお客様の責任において管理してください。

メモリーを譲渡/廃棄する際は、市販のデータ削除専用ソフトウェアなどを使ってデータを完全に削除するか、初期化後にメモリーがいっぱいになるまで、空や地面などを撮影することをおすすめします。メモリーを物理的に破壊して廃棄するときは、周囲の状況やけがなどに充分ご注意ください。

●電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

説明書に従って正しい取り扱いをしてください。




VCCI-B

安全上のご注意

お使いになる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しい方法でお使いください。




この「安全上のご注意」は製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために重要な内容を記載しています。内容を理解してから本文をお読みいただき、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

表示と意味は以下のようになっています。

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が高いと想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、以下の図記号で区分し、説明しています。

絵表示の例

-  △記号は、注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
-  ⊘記号は、禁止（してはいけないこと）の行為を告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
-  ●記号は、行為を強制すること（必ずすること）を告げるものです。図の中や近くに具体的な強制内容（左図の場合はプラグをコンセントから抜く）が描かれています。

警告 (カメラについて)



分解禁止

分解したり、修理や改造をしないこと
感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。



接触禁止

落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと



すぐに修理依頼を

感電したり、破損部でケガをする原因となります。
電池、電源を抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。



電池を取る

熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、すみやかに電池を取り出すこと



すぐに修理依頼を

そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。
電池を取り出す際、やけどに充分注意してください。
電池を抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。



禁止

通電中のカメラに長時間直接触れない
使用中に温度が高くなる部分があり、低温やけどの原因になることがあります。



使用禁止

引火、爆発のおそれのある場所では使わない
プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると爆発や火災の原因になります。



発光禁止

車の運転者等にもむけてフラッシュを発光しないこと
事故の原因となります。



発光禁止

フラッシュを人の目に近づけて発光しない
視力障害の原因になります。
撮影時には、1 m以上離れてください。
特に乳幼児の撮影には注意してください。



保管注意

幼児の口にはいる小さな付属品(電池やブラシなど)は、幼児の手の届く所に置かない

幼児の飲み込みの原因となります。
飲み込んだときは、ただちに医師にご相談ください。



保管注意

ストラップが首に巻きつかないようにする
特に幼児・児童の首にストラップをかけない
首に巻き付くと窒息の原因になります。



警告

指定の電源(電池、本体充電ACアダプター、ACアダプター)を使う
指定以外のものを使うと、事故や故障の原因になります。



使用禁止

充電時やACアダプター使用時に雷が鳴り出したら、電源プラグに
触れないこと

感電の原因となります。
雷が鳴り止むまで機器から離れてください。



禁止

通電中のACアダプターに長時間直接触れない
使用中に温度が高くなる部分があり、低温やけどの原因になる
ことがあります。



注意 (カメラについて)



保管注意

製品は、幼児の手の届く所に置かない
ケガの原因になることがあります。



保管注意

使用しないときは、電源をOFFにしてレンズを遮光し、太陽光のあ
たらない所に保管すること
太陽光が焦点を結び、火災の原因になることがあります。



移動注意

三脚にカメラを取り付けたまま移動しないこと
転倒したりぶつかったりしてケガの原因になることがあります。



使用注意

航空機内では、離着陸時に電源をOFFにする
病院では、病院の指示に従う

本機器が出す電磁波などが、航空機の計器や医療機器に影響を与えるおそれがあります。



電池を取る

長期間使用しないときは電源(電池、本体充電ACアダプター、ACアダプター)を外すこと

電池の液もれにより、火災、ケガや周囲を汚損する原因になることがあります。



プラグを抜く

本体充電ACアダプターやACアダプターをお使いの際には、電源プラグをコンセントから抜いて、その後でカメラを取り外してください。火災の原因になることがあります。



発光禁止

内蔵フラッシュの発光窓を人体やものに密着させて発光させないこと

やけどや発火の原因になることがあります。



禁止

布団でおおったり、つつんだりして使用しないこと

熱がこもりケースが変形し、火災の原因になることがあります。



放置禁止

窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない

故障や火災の原因になることがあります。



危険 (専用Li-ionリチャージャブルバッテリーについて)



禁止

電池を火に入れたり、加熱しないこと
液もれ、発熱、破裂の原因となります。



分解禁止

電池を分解しない
液もれ、発熱、破裂の原因となります。



危険

電池に強い衝撃を与えたり、投げたりしないこと
液もれ、発熱、破裂の原因となります。



危険

専用の充電器を使用すること
液もれ、発熱、破裂の原因となります。



使用禁止

Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL19は、ニコンデジタルカメラ専用の充電機でCOOLPIX S32に対応しています。
EN-EL19に対応していない機器には使用しないこと
液もれ、発熱、破裂の原因となります。



危険

ネックレスやヘアピンなど金属製のものと一緒に運んだり、保管したりしない
ショートして液もれ、発熱、破裂の原因になりますので、ビニール袋などに入れて絶縁してください。



危険

電池からもれた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、
医師の治療を受けること
そのままにしておく、目に傷害を与える原因となります。

警告 (専用Li-ionリチャージャブルバッテリーについて)



保管注意

電池は、幼児の手の届く所に置かない
幼児の飲み込みの原因となります。
飲み込んだときは、ただちに医師にご相談ください。



水かけ禁止

水につけたり、ぬらさないこと
液もれ、発熱の原因となります。



使用禁止

変色や変形、そのほか今までと異なることに気づいたときは、使用しないこと
液もれ、発熱、破裂の原因となります。



警告

充電の際に、所定時間を超えても充電が完了しないときは充電をやめる
液もれ、発熱、破裂の原因となります。



警告

電池をリサイクルするときや、やむなく廃棄するときは、ビニールテープなどで接点部を絶縁すること

他の金属と接触すると、発熱、破裂、発火の原因となります。ニコンサービス機関またはリサイクル協力店にご持参いただくか、お住まいの自治体の規則に従って廃棄してください。



警告

電池からもれた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗うこと

そのままにしておく、皮膚がかぶれたりする原因となります。



警告 (本体充電ACアダプターについて)



分解禁止

分解したり修理・改造をしないこと

感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。



接触禁止

落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと

感電したり、破損部でケガをする原因となります。



すぐに修理依頼を

電源プラグをコンセントから抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。



プラグを抜く

熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、速やかに電源プラグをコンセントから抜くこと

そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。

電源プラグをコンセントから抜く際、やけどに充分注意してください。



すぐに修理依頼を

電源プラグをコンセントから抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。



水かけ禁止

水につけたり、水をかけたり、雨にぬらさない

感電や発火などの事故や故障の原因になります。



使用禁止

引火、爆発のおそれのある場所では使わない

プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると爆発や火災の原因になります。



警告

電源プラグの金属部やその周辺にほこりが付着しているときは、乾いた布で拭き取ること

そのまま使用すると火災の原因になります。



使用禁止

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないこと

感電の原因となります。

雷が鳴り止むまで機器から離れてください。



禁止

ケーブルを傷つけたり、加工したりしないこと

また、重いものを載せたり、加熱したり、引っばったり、むりに曲げたりしないこと

ケーブルが破損し、火災、感電の原因となります。



感電注意

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと

感電の原因になることがあります。



禁止

海外旅行者用電子式変圧器(トラベルコンバーター)やDC/ACインバーターなどの電源に接続して使わないこと

発熱、故障、火災の原因となります。



禁止

通電中のACアダプターに長時間直接接触れない

使用中に温度が高くなる部分があり、低温やけどの原因になることがあります。



注意 (本体充電ACアダプターについて)



感電注意

ぬれた手でさわらないこと

感電の原因になることがあります。



放置注意

製品は、幼児の手の届く所に置かない

ケガの原因になることがあります。



禁止

布団でおおったり、つつんだりして使用しないこと

熱がこもりケースが変形し、火災の原因になることがあります。

<重要> 耐衝撃性能、防水/防じん、結露について

- ・「取り扱い上のご注意」(※2) も、必ずお読みください。

耐衝撃性能について

MIL-STD 810F Method 516.5-Shock[※]に準拠した当社試験（高さ1.5 mから5 cmの合板上へ落下）をパスしています。

すべての状態での無破壊、無故障、防水を保証するものではありません。

なお、落下の衝撃による塗装の剥離や変形など外観の変化は、当社試験の対象ではありません。

※ 米国防総省の試験方法の規格です。

高さ122 cmから26方向（8角、12稜、6面）の落下試験を、5台のセットを使って、合計5台以内でパスする試験です（試験中に不具合が生じたときは、新たな5台のセットを使って、合計5台以内で試験します）。

- **本製品をぶつけたり、落としたりして、強い衝撃や振動や圧力を与えないでください。**
浸水や故障の原因になります。
 - ・ 本製品を水深 10 m より深いところに入れないでください。
 - ・ 本製品に強い流水などによる水圧をかけないでください。
 - ・ 本製品をスラックスなどのポケットに入れたまま座らないでください。
バッグなどに無理に詰め込まないでください。

防水/防じん性能について

JIS保護等級 IP68 に相当し、水深 10 m で 60分まで撮影できます。*

すべての状態での無破壊、無故障、防水を保証するものではありません。

* 当社の定める使用方法で、指定圧力的水中で指定時間使用できるという意味です。

● **本製品をぶつけたり、落としたりして、強い衝撃や振動、圧力を与えた場合、防水性能を保証するものではありません。**

・ 本製品に衝撃が加わったら、ご購入店かニコンサービス機関にご相談のうえ、防水性能の点検（有料）をおすすめします。

- 本製品を水深 10 m より深いところに入れてください。

- 本製品に急流や滝などの強い水圧をかけないでください。

- お客さまの誤った取り扱いが原因の浸水などによる故障は、保証の対象外です。

・ 本製品の防水性能は、真水と海水のみを対象としています。

・ 本製品の内部は防水仕様ではありません。浸水すると故障します。

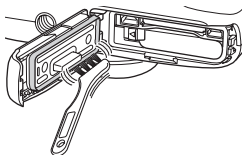
・ 付属品は防水仕様ではありません。

・ カメラの外側、電池/SDカードカバーの内側に水滴などの液体が付着したら、すぐに柔らかい乾いた布でふき取ってください。ぬれたメモリーカード、電池をカメラに入れしないでください。

水辺や水中で、ぬれた状態でカバーを開閉すると、浸水や故障の原因になります。

ぬれた手でカバーを開閉すると、浸水や故障の原因になりますので、特にご注意ください。

・ カメラの外側や電池/SDカードカバーの内側（蝶番（ちょうつがい）、SDカードスロット、端子など）に異物が付着したら、すぐにプロアーなどで取り除いてください。電池/SDカードカバー内側の防水パッキンに異物が付着しているときは付属のブラシで取り除いてください。付属のブラシは防水パッキンの清掃以外には使用しないでください。



・ 本製品に日焼けオイル、日焼け止め、温泉、入浴剤、洗剤、石けん、有機溶剤、油脂、アルコール類などが付着したら、ただちにふき取ってください。

・ 本製品を 40℃以上の高温下（特に、直射日光の当たる場所、車内、船上、砂浜、そして暖房装置の近くなど）に長時間放置しないでください。防水性能が劣化します。

水中で使用する前のご注意

1. 電池/SDカードカバーの内側に異物が付着していないか確かめる

- ・ 砂、ほこり、毛髪などの異物の付着は、ブローアなどで取り除いてください。
- ・ 水滴など液体の付着は、柔らかい乾いた布でふき取ってください。

2. 電池/SDカードカバーの防水パッキン（2）にひび割れや変形がないか確かめる

- ・ 防水パッキンの防水性能は、1年以上経過すると劣化することがあります。劣化していると思われるときは、ご購入店かニコンサービス機関にご相談ください。

3. 電池/SDカードカバーを確実に閉じたか確かめる

- ・ 「カチッ」とロックがかかるまで、カバーをスライドさせてください。

水中での使用について

浸水を防ぐために、以下にお気をつけください。

- ・ 本製品を持って水深 10 m よりも深く潜らないでください。
- ・ 水中で60分以上連続して使わないでください。
- ・ 水温 0℃から40℃の範囲内でお使いください。
- ・ 温泉では使用できません。
- ・ 水中で電池/SDカードカバーを開閉しないでください。
- ・ 水中で本製品に衝撃を与えないでください。
本製品を持って水中に飛び込んだり、急流や滝などの激しい水圧をかけたりしないでください。
- ・ 本製品は水に浮きません。水中ではカメラを落下させないようにご注意ください。

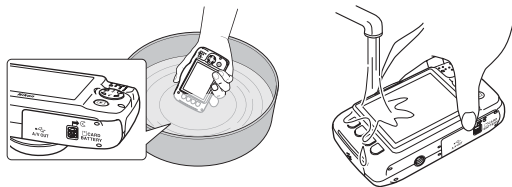
水中で使用後のクリーニング

- ・ 水中で使った後は、60分以上放置せずに、必ずお手入れをしてください。
異物や塩分などを付着したまま放置すると、破損、変色、腐食、異臭または防水性能の劣化の原因になります。
- ・ お手入れの前に、手、身体や毛髪などに付着した水滴、砂、塩分などをよく取り除いてください。
- ・ お手入れは、水しぶきや砂がかかるおそれのある場所を避け、室内をおすすめします。
- ・ 水洗いで異物を取り除き、水分をふき取るまでは、電池/SDカードカバーを開けないでください。

1. 電池/SDカードカバーを閉じたまま、真水で洗う

水道水を少し流しながら水洗いするか、浅い容器に溜めた真水の中に、約10分間浸け置きしてください。

- ・ ボタンやスイッチ類が正常に動かないときは、異物付着の可能性があります。
異物は故障の原因になりますので、よく洗い流してください。



2. 柔らかい乾いた布で水滴をふき取り、風通しのよい日陰で乾かす

- ・ 乾いた布などの上を立てて置いて、乾かしてください。
マイクやスピーカーなどの隙間に入っていた水が流れ出てきます。
- ・ ドライヤーなどの熱風や乾燥機などで乾燥させないでください。
- ・ ベンジン、シンナー、アルコール、クレンザーなどの薬品、石けん、中性洗剤などを使わないでください。
防水パッキンやボディーが変形すると、防水性能を失います。

- 3. 水滴などの付着がないことを確認してから、電池/SDカードカバーを開け、内側に残った水滴を柔らかい乾いた布でふき取り、異物をブロアーなどで取り除く**
- 十分に乾燥させないうちに、カバーを開けると、水滴がメモリーカードや電池に付着することがあります。また、水滴がカバーの内側（防水パッキン、蝶番（ちょうつがい）、SDカードスロット、端子など）に付着することがあります。柔らかい乾いた布で必ずふき取ってください。
 - カバーを内側がぬれたままで閉じると、結露や故障の原因になります。
 - マイクやスピーカーなどの孔を水滴がふさぐと、音が小さくなったり、歪んだりすることがあります。
 - 柔らかい乾いた布でふき取ってください。
 - マイクの孔やスピーカーの孔などを、尖ったもので突かないでください。カメラの内部を損傷すると、防水性能を失います。

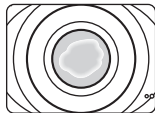
使用温度と湿度、結露について

このカメラは、 $-10^{\circ}\text{C}\sim+40^{\circ}\text{C}$ での動作確認をしています。

寒冷地では、以下にご注意ください。

- 電池の性能（撮影可能コマ数、撮影可能時間）が一時的に低下します。カメラや予備電池は、保温しながらお使いください。
- カメラが冷え切っていると、液晶モニターが電源をONにした直後は通常よりも少し暗かったり、残像が出たりするなど、性能が一時的に低下することがあります。
- カメラの外側に雪や水滴などが付着したら、すぐに取り除いてください。
 - ボタンやスイッチ類などが凍結すると、動きにくくなることがあります。
 - マイクやスピーカーなどの孔を水滴などがふさぐと、音が小さくなったり、歪んだりすることがあります。

- **レンズや液晶モニター、フラッシュ発光窓の内側が、温度や湿度などの使用環境によってくもる（結露する）ことがあります。本機の故障や不具合ではありません。**



- **カメラの内側が結露しやすい環境について**

以下のような温度の変化が大きい環境、または湿度が高い環境では、レンズや液晶モニター、フラッシュ発光窓の内側がくもる（結露する）場合があります。

- 気温の高い陸上から急に水温の低い水中に持ち込む
- 寒い場所から屋内などの温かい場所に持ち込む
- 湿度が高い環境で、電池/SDカードカバーを開閉する

- **くもりを取る方法**

- 高温・多湿、砂やほこりの多い場所を避け、周囲の温度が一定の場所で、電源をOFFにしてから電池/SDカードカバーを開ける。

電池とSDカードを取り出し、カバーを開けた状態で放置し、周囲の温度になじませると、くもりが取れます。

- くもりが取れない場合は、ご購入店かニコンサービス機関にご相談ください。

目次

はじめに	ii	ステップ1 電源を ON にする	18
はじめにお読みください	ii	ステップ2 カメラを構え、 構図を決める	20
箱の中身をご確認ください	ii	ズームを使う	21
本書について	iii	ステップ3 ピントを合わせ、 シャッターをきる	22
ご確認ください	iv	シャッターボタンの半押しと全押し ...	23
安全上のご注意	vi	ステップ4 画像を再生する	24
<重要> 耐衝撃性能、防水/防じん、 結露について	xiii	ステップ5 画像を削除する	25
耐衝撃性能について	xiii	画像の削除を禁止する (削除ロック)	27
防水/防じん性能について	xiv		
水中で使用する前のご注意	xv		
水中での使用について	xv		
水中で使用後のクリーニング	xvi		
使用温度と湿度、結露について ...	xviii		
		いろいろな撮影	28
各部の名称	1	撮影モードで使える機能 (撮影メニュー)	28
カメラ本体	1	■ オートでとる	30
ストラップの取り付け方	3	フラッシュを使う	31
液晶モニターの表示内容	4	セルフタイマーを使う	33
撮影モード	4	笑顔シャッターを使う	35
再生モード	5	場面を変える (撮影シーンや効果に 合わせて撮影する)	37
設定ボタンの使い方	6	ヒントとご注意	38
		写真をかざる	43
		色を変える	44
		音を変える	47
撮影と再生の基本ステップ	8	サイズを変える	49
準備1 電池を入れる	8	静止画サイズを選ぶ	49
準備2 電池を充電する	10	動画サイズを選ぶ	50
準備3 SD カードを入れる	12	組み合わせで使えない機能	51
内蔵メモリーとSDカードについて ...	13		
準備4 表示言語と日時を設定する ...	14		

ピント合わせについて.....	53
顔認識撮影について.....	53
美肌機能について.....	54
オートフォーカスが苦手な被写体... ..	54
フォーカスロック撮影.....	55

いろいろな再生.....	56
拡大表示.....	56
サムネイル表示.....	57
再生モードで使える機能 (再生メニュー).....	58

動画を撮影、再生する.....	60
動画を撮影する.....	60
動画を再生する.....	63

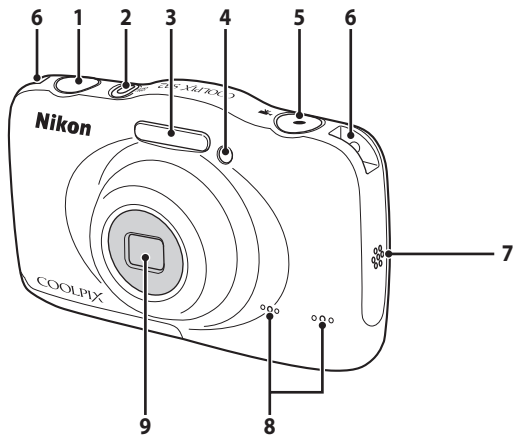
カメラに関する基本設定.....	65
本体設定メニュー.....	65

テレビ、パソコン、プリンターとの 接続.....	67
カメラとの接続方法.....	67
ViewNX 2を使う.....	69
ViewNX 2をインストールする.....	69
パソコンに画像を取り込む.....	70
画像を見る.....	72

付録、索引.....	1
取り扱い上のご注意.....	2
カメラについて.....	2
電池について.....	4
本体充電 ACアダプターについて... ..	6
メモリーカードについて.....	6
お手入れ方法.....	7
クリーニングについて.....	7
保管について.....	8
故障かな?と思ったら.....	9
主な仕様.....	17
推奨 SD カード.....	21
索引.....	24
ニコンプラザ、サービスセンターの ご案内.....	28
アフターサービスについて.....	29

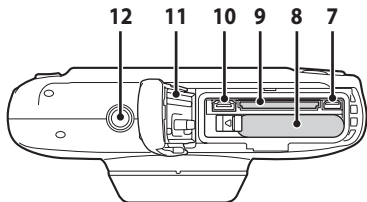
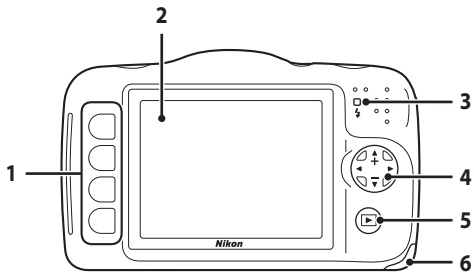
各部の名称

カメラ本体



1	シャッターボタン.....	22
2	電源スイッチ/電源ランプ.....	18
3	フラッシュ.....	31
4	セルフタイマーランプ.....	33
	AF補助光.....	65

5	● (動画撮影) ボタン.....	60
6	ストラップ取り付け部.....	3
7	スピーカー.....	64
8	マイク (ステレオ).....	60
9	レンズ (保護ガラス付き)	

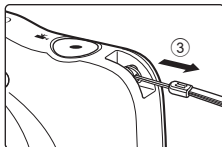
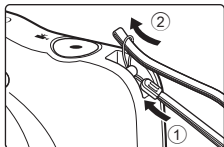


1	設定ボタン6、28、58
2	液晶モニター4
3	充電ランプ11
	フラッシュランプ32
	マルチセレクター	
4	▲：望遠ズーム21
	▼：広角ズーム21
5	▶（撮影/再生切り換え）ボタン	...24

6	電池/SDカードカバー8、12
7	USB/オーディオビデオ出力端子	...67
8	電池室8
9	SDカードスロット12
10	HDMIマイクロ端子（Type D）67
11	防水パッキンxiv、xv
12	三脚ネジ穴19

ストラップの取り付け方

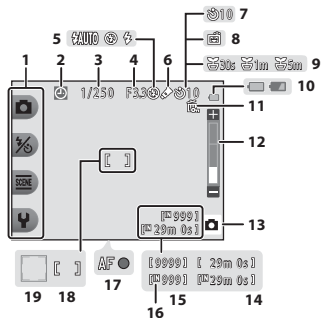
左右のストラップ取り付け部のどちらにも、ストラップを取り付けられます。



液晶モニターの表示内容

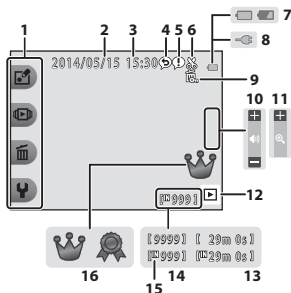
撮影、再生画面に表示される情報は、カメラの設定や状態によって異なります。

撮影モード



1	設定アイコン	6	11	削除ロックアイコン	27
2	日時未設定	14、65	12	ズーム表示	21
3	シャッタースピード	23	13	撮影モード	30、37
4	絞り値	23	14	記録可能時間（動画）	60
5	フラッシュモード	31	15	記録可能コマ数（写真）	18、50
6	[色を変える] アイコン	44	16	内蔵メモリー表示	18
7	セルフタイマー	33	17	AF表示	22
8	笑顔シャッター	35	18	AFエリア	22
9	[観察写真をとる] アイコン	39	19	AFエリア（顔認識時）	22
10	電池残量表示	18			

再生モード



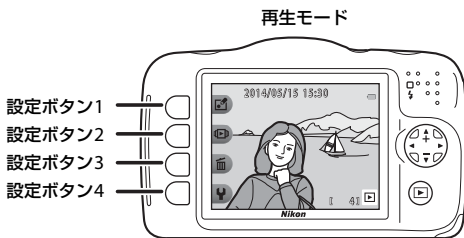
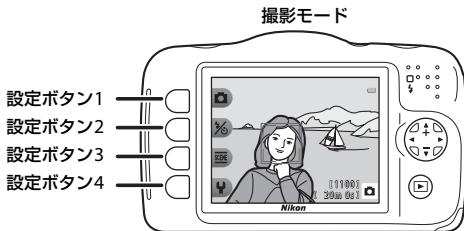
1	設定アイコン	6	9	削除ロックアイコン	27
2	撮影日	14	10	音量表示	64
3	撮影時刻	14	11	1コマ表示切り換え	57
4	メッセージ (返事)	58	12	再生モード	58
5	メッセージ (伝言)	58	13	動画/メッセージの再生時間	
6	トリミング表示	56	14	画像の番号	
7	電池残量表示	18	15	内蔵メモリー表示	13
8	本体充電ACアダプター接続中表示		16	採点マーク	58

撮影、再生画面に情報が表示されないときは

カメラを操作しない状態で数秒経過すると、一部の情報以外は表示されなくなります。設定ボタン、またはマルチセレクターのいずれかを押すと、再び情報が表示されます。

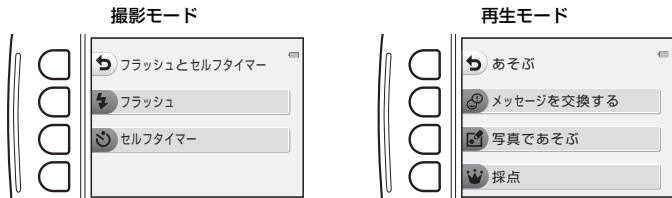
設定ボタンの使い方

撮影、再生時の画面で設定ボタンを押すと、選んでいるモードに応じたメニューが表示されます。メニュー画面では、撮影や再生、カメラに関する各種設定を変更できます。本書では、設定ボタンを上から順に「設定ボタン1」、「設定ボタン2」、「設定ボタン3」、「設定ボタン4」と表記します。

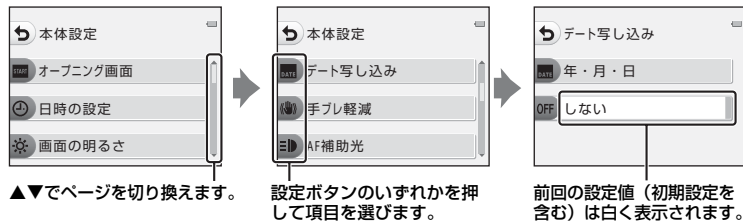


項目の選び方

- メニュー項目に対応した設定ボタンを押して、項目を選びます。
- 👉が表示されている画面では、設定ボタン1を押すと前の画面に戻ります。



- メニュー画面が2ページ以上あるときは、ページの位置を示すバーが表示されます。マルチセレクターの▲▼を押して、ページを切り換えます。



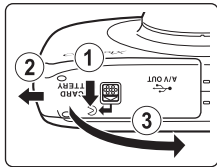
メニュー項目の設定方法について

カメラの設定内容によっては選べないメニュー項目があります。選べない項目はグレーで表示されます。

撮影と再生の基本ステップ

準備1 電池を入れる

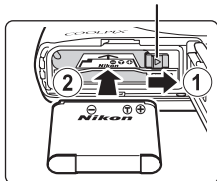
1 電池/SDカードカバーを開ける



2 電池を入れる

- ・ オレンジ色の電池ロックレバーを矢印の方向に押しながら (①)、奥まで差し込みます (②)。
- ・ 正しく入れると、電池が固定されます。

電池ロックレバー



逆挿入に注意

電池の向きを間違えると、カメラを破損するおそれがあります。

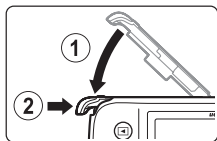


3 電池/SDカードカバーを閉じる

- ・ 矢印の方向にカバーを完全に倒した状態で (①)、奥までスライドさせます (②)。

❑ 破損注意

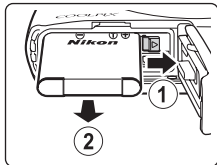
カバーが開いた状態で無理にスライドさせると、カメラを破損するおそれがあります。



電池を取り出すときは

電源をOFFにして、電源ランプと液晶モニターの消灯を確認してから、電池/SDカードカバーを開けます。

電池ロックレバーを矢印の方向に動かすと (①)、電池が押し出されます (②)。



❑ 高温注意

カメラを使った直後は、カメラや電池、SDカードが熱くなっていることがあります。

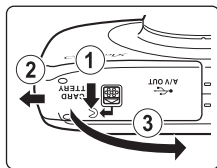
❑ 電池/SDカードカバーの開閉に注意

砂、ほこりなどの多い場所や、ぬれた手で電池/SDカードカバーの開閉をしないでください。異物を取り除かずにカバーを閉めると、浸水や故障の原因になりますので、特にご注意ください。

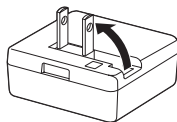
- ・ カバーやカメラの内側に異物が付着したら、すぐにブローアーやブラシなどで取り除いてください。
- ・ カバーやカメラの内側に水滴などの液体が付着したら、すぐに柔らかい乾いた布でふき取ってください。

準備2 電池を充電する

1 電源をOFFにして、電池/SDカードカバーを開ける

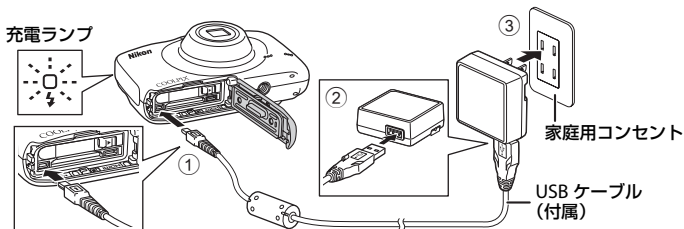


2 付属の本体充電ACアダプターを用意する



3 電池を入れたカメラと本体充電ACアダプターを①～③の順に接続する

- ・ 電源はOFFにしたままにしてください。
- ・ プラグの向きを確認して、まっすぐに差し込んでください。プラグを外すときも、まっすぐに引き抜いてください。



- ・ カメラの充電ランプが緑色でゆっくり点滅し、充電が始まります。
- ・ 本体充電ACアダプターで接続中は、撮影できません。

充電ランプ	意味
ゆっくり点滅（緑色）	充電中です。
消灯	ゆっくりした点滅（緑色）から消灯に変わると、充電の完了です。残量がない電池の場合、フル充電までの時間は約2時間35分です。
速い点滅（緑色）	<ul style="list-style-type: none"> 使用可能な温度ではありません。周囲の温度が 5℃～35℃の室内で充電してください。 USB ケーブルまたは本体充電 AC アダプターが正しく接続されていないか、電池の異常です。正しく接続し直すか、電池を交換してください。

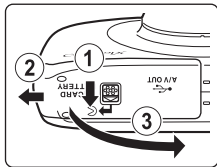
4 コンセントから本体充電ACアダプターを外し、USBケーブルを外す

パソコンや充電器で充電する

- このカメラをパソコンに接続しても、電池を充電できます（□67）。
- 別売のバッテリーチャージャー MH-66を使うと、カメラを使わずに電池を充電できます。

準備3 SDカードを入れる

- 1 電源をOFFにして、電池/SDカードカバーを開ける



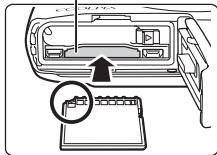
- 2 SDカードを入れる

- ・ カチッと音がするまで差し込みます。

逆挿入に注意

SDカードの向きを間違えると、カメラやSDカードを破損するおそれがあります。

SDカードスロット

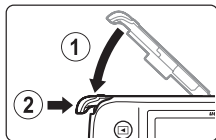


3 電池/SDカードカバーを閉じる

- ・ 矢印の方向にカバーを完全に倒した状態で (①)、奥までスライドさせます (②)。

❑ 破損注意

カバーが開いた状態で無理にスライドさせると、カメラを破損するおそれがあります。



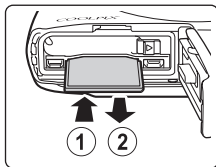
❑ SDカードの初期化について

他の機器で使ったSDカードをこのカメラではじめて使うときは、必ずこのカメラで初期化してください。カードをカメラに入れ、本体設定メニューの「カードの初期化」を選びます。

SDカードを取り出すときは

電源をOFFにして、電源ランプと液晶モニターの消灯を確認してから、電池/SDカードカバーを開けます。

SDカードを指で軽く押し込むと (①)、SDカードが押し出されます (②)。



❑ 高温注意

カメラを使った直後は、カメラや電池、SDカードが熱くなっていることがあります。

内蔵メモリーとSDカードについて

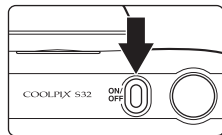
撮影したデータは、カメラの内蔵メモリーまたはSDカードのどちらかに記録されます。内蔵メモリーを使うときは、SDカードを取り出してください。

準備4 表示言語と日時を設定する

ご購入後はじめて電源をONにすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時、メニュー画面の背景デザインを設定する画面が自動的に表示されます。

- ・ 日時未設定のまま、設定の画面を終了すると、撮影画面で📷が点滅します。

1 電源スイッチを押して、電源をONにする

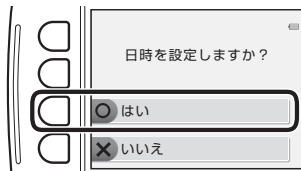


2 マルチセレクターの ◀▶ で表示言語を選び、設定ボタン4 (OK) を押す

- ・ [にほんご] を選ぶと、撮影メニュー (📷28) と、再生メニュー (📺58) が、ひらがなで表示されます。



3 設定ボタン3 (O [はい]) を押す



4 設定ボタン2、3または4で日付の表示順を選ぶ

- ・ Y/M/D [年/月/日]、M/D/Y [月/日/年]、D/M/Y [日/月/年] から選べます。

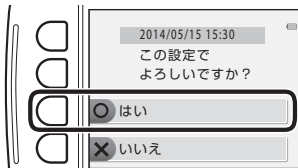


5 日時を合わせ、設定ボタン4(OK)を押す

- ・ 項目を選ぶ：◀▶を押します（[年]、[月]、[日]、[時]、[分] に切り換わります）。
- ・ 日時を合わせる：▲▼を押します。
- ・ 設定を確定する：[分] を選び、設定ボタン 4 (OK) を押します。
- ・ 夏時間（サマータイム）を設定するには、設定ボタン3 (☀) を押して夏時間の設定をオンにします。設定をオンにすると、画面に☀マークが表示されます。オフにするには、もう一度設定ボタン3 (☀) を押します。

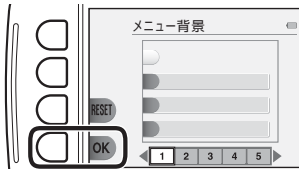


6 設定ボタン3 (○ [はい]) を押す



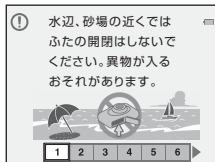
7 ◀▶で、メニューや設定画面を表示したときの背景デザインを選び、設定ボタン4 (OK) を押す

- 初期設定の背景デザインに戻すには、設定ボタン3 (RESET) を押します。



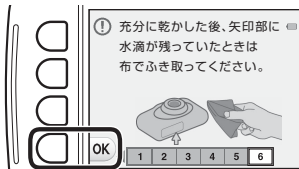
8 防水に関するメッセージを確認し、▶を押す

- メッセージ画面は6つあります。





9 右の画面のメッセージを確認したら、設定ボタン4 (OK) を押す

- 撮影画面になります (P18)。



言語や日時、メニュー背景の設定をやり直すときは

-  本体設定メニュー (□65) で [言語/Language]、[日時の設定] または [メニュー背景] を設定します。
-  本体設定メニューの [日時の設定] で、夏時間の設定をオンにすると時計が1時間早くなり、オフにすると1時間戻ります。

時計用電池について

- カメラの時計は、内蔵のバックアップ用電池で動いています。バックアップ用電池は、カメラに電池を入れるかACアダプター (別売) を接続すると、約10時間で充電され、時計を数日間動かします。
- バックアップ用電池が切れたときは、電源をONにすると、日時を設定する画面が表示されます。日時を再設定してください。→「準備4 表示言語と日時を設定する」手順3 (□14)

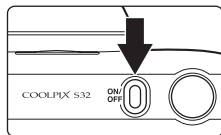
撮影日入りの画像をプリントするには

- 本体設定メニュー (□65) で [デート写し込み] を設定すると、撮影時に、画像に日付を写し込めます。
- [デート写し込み] を設定しないで撮影した画像は、ソフトウェア「ViewNX 2」(□69) を使うと、日付を入れてプリントできます。

ステップ1 電源をONにする

1 電源スイッチを押す

- ・液晶モニターが点灯します。
- ・もう一度、電源スイッチを押すと、電源はOFFになります。

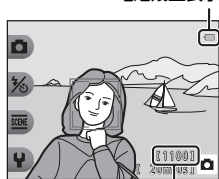


2 電池残量表示と記録可能コマ数を確認する

電池残量表示

表示	意味
	電池残量はあります。
	電池残量が少なくなりました。
電池残量がありません。	撮影できません。 充電してください。

電池残量表示



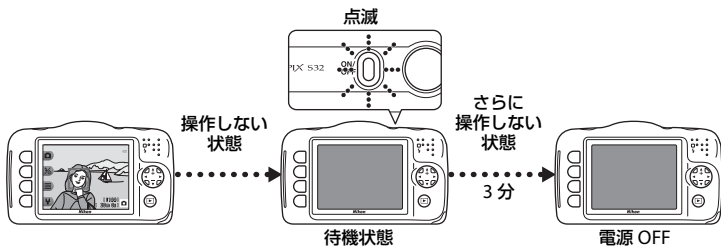
記録可能コマ数

記録可能コマ数

撮影できるコマ数が表示されます。

- ・SDカードをカメラに入れていないときは、**N**が表示され、画像を内蔵メモリーに記録します。

✂ オートパワーオフについて

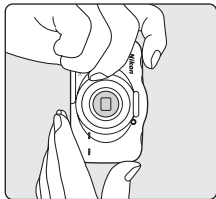
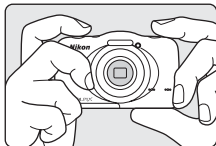


- ・ 待機状態になるまでの時間は、約3分です。
- ・ 待機中に液晶モニターを再点灯するには、以下のボタンのいずれかを押します。
→ 電源スイッチ、シャッターボタン、▶ (撮影/再生切り換え) ボタン、または ● (▶動画撮影) ボタン

ステップ2 カメラを構え、構図を決める

1 カメラをしっかりと構える

- ・ レンズやフラッシュ、AF補助光、マイク、スピーカーなどに、指などがかからないようにご注意ください。




2 構図を決める



三脚の使用について

以下の場合などは、手ブレしやすくなるため、三脚などの使用をおすすめします。

- ・ 暗い場所で撮影するとき
- ・ フラッシュモード (□31) を  [フラッシュ禁止] にして撮影するとき
- ・ 望遠側で撮影するとき

ズームを使う

マルチセレクターの▲▼を押すと、ズーム位置が変わります。

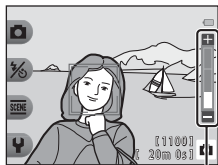
- 被写体を大きく写す：▲（望遠側）を押す。
 - 広い範囲を写す：▼（広角側）を押す。
- 電源をONにしたときは、最も広角側になっています。

望遠側



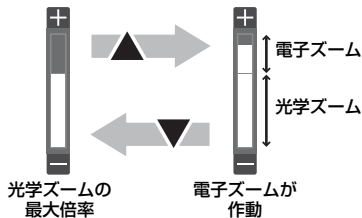
広角側

- ▲▼を押すと、画面にズームの量が表示されます。





ズーム量

- 光学ズームの最大倍率で ▲ を押すと、電子ズームが作動し、さらに約4倍まで拡大できます。



電子ズームと画質の劣化について

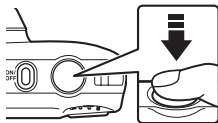
電子ズーム使用時は、画像のサイズや電子ズームの倍率によって、画質が劣化します。

電子ズームを使うときは、画像の劣化を少なくするため、 [サイズを変える] の  [静止画サイズ] で画像サイズを小さくして撮影することをおすすめします (□49)。

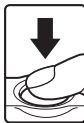
ステップ3 ピントを合わせ、シャッターをきる

1 シャッターボタンを半押しする



- ピントが合うと、「AFエリア表示」が緑色に点灯します（複数のエリアが点灯することがあります）。
- 電子ズーム使用時は、AFエリアは表示されず、画面中央でピントが合います。ピントが合うとAF表示（□4）が緑色に点灯します。
- AF エリアまたは AF 表示が点滅したときはピントが合っていない。構図を変えて半押しをやり直してください。



2 半押ししたまま、シャッターボタンを全押しして撮影する



シャッターボタンの半押しと全押し

<p>半押し</p> 	<p>シャッターボタンを軽く抵抗を感じるころまで押し、そのまま指を止めることを、「シャッターボタンを半押しする」といいます。半押しすると、ピントと露出（シャッタースピードと絞り値）が合います。半押しを続けている間、ピントと露出を固定します。</p>
<p>全押し</p> 	<p>シャッターボタンを深く押し込む（全押しする）と、シャッターがきれます。シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれる（手ブレする）ことがあるので、ゆっくりと押し込んでください。</p>

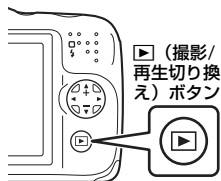
✓ 撮影後の記録についてのご注意

撮影後、「記録可能コマ数」または「記録可能時間」が点滅しているときは、画像または動画の記録中です。電池/SDカードカバーを開けたり、電池やSDカードを取り出したりしないでください。撮影した画像や動画が記録されないことや、カメラやSDカードが壊れることがあります。

ステップ4 画像を再生する

1 ▶ (撮影/再生切り換え) ボタンを押す

- 電源OFFの状態では▶ (撮影/再生切り換え) ボタンを長押しすると、再生モードで電源がONになります。



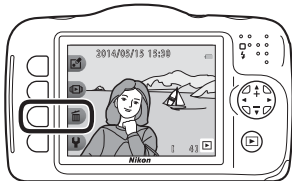
2 マルチセレクターで前後の画像を表示する

- ◀▶を長押しすると、画像が速く切り換わります。
- 撮影に戻るには、▶ (撮影/再生切り換え) ボタンまたはシャッターボタンを押します。



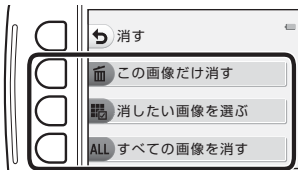
ステップ5 画像を削除する

- 1 削除したい画像を表示して設定ボタン3 (Ⓜ) を押す



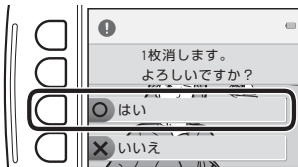
- 2 設定ボタン2、3または4で、削除方法を選ぶ

- Ⓜ [この画像だけ消す]、Ⓞ [消したい画像を選ぶ] (□26)、ALL [すべての画像を消す] から選べます。
- 削除をやめるには、設定ボタン1 (⏪) を押します。



- 3 設定ボタン3 (○ [はい]) を押す

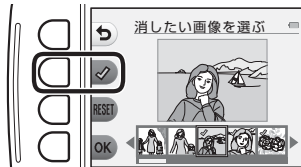
- 削除した画像は、元に戻せません。
- 削除をやめるときは、設定ボタン4 (× [いいえ]) を押します。



消したい画像を選ぶには

1 マルチセレクトターの◀▶で削除したい画像を選び、設定ボタン2 (✓) を押す

- 画像にチェックマークが表示されます。
- 設定ボタン2 (✓) を押すたびに、チェックマークの表示/非表示が切り換わります。
- 設定ボタン3 (RESET) を押すと、すべてのチェックマークを非表示にします。



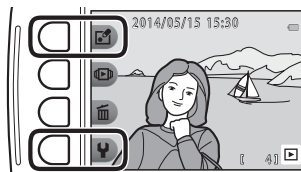
2 削除したい画像すべてにチェックマークを表示し、設定ボタン4 (OK) を押して選択を決定する

- 確認画面が表示されます。画面の表示に従って操作してください。

画像の削除を禁止する（削除ロック）

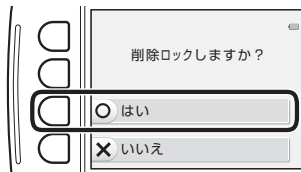
誤って画像を削除しないよう、画像の削除（□25）と、初期化（□65）をロックすることができます。

- 1 撮影モードまたは再生モードで、設定ボタン1と4を同時に長押しする

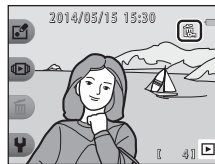


- 2 設定ボタン3（○ [はい]）を押す

- ・ 削除ロックが設定されます。



- ・ 削除ロックを設定すると、画面に🔒が表示されます。



削除ロックを解除する

削除ロックの設定と同様の手順で、削除ロックを解除できます。

いろいろな撮影

撮影モードで使える機能（撮影メニュー）

設定ボタンを押すと以下のメニューが表示され、各項目を設定できます。

設定ボタン	項目	内容	📖
📷 オートでとる	—	撮影モードを📷オートでとるに設定します。	30
📷 フラッシュとセルフタイマー	フラッシュ	フラッシュの発光モード（フラッシュモード）を設定します。	31
	セルフタイマー	シャッターボタンを押してから約 10 秒後にシャッターをきります。また、笑顔シャッターの設定ができます。	33、35
📷 いろいろな撮影	場面を変える	撮影シーンや効果を選んで撮影します。	37
	写真をかざる	画像の周りに枠を付けて撮影します。	43
	色を変える	📷 [明るさを変える]、📷 [鮮やかさを変える] または、選んだ色以外を白黒で撮影する📷 [好きな色を残す] を、メニューから選んで設定します。	44

設定ボタン	項目	内容	📖
🔧 設定	音を変える	シャッター音と操作音を設定します。	47
	サイズを変える	写真(静止画)と動画の記録サイズを設定します。	49
	本体設定	カメラに関する基本的な設定をします。	65

📷オートでとる

はじめてこのカメラをお使いになるときは、撮影モードは📷オートでとるに設定されます。構図を決めるだけでカメラが撮影場面を自動的に判別し、簡単に場面に適した撮影ができます。

このカメラでは、📷オートでとるが、撮影モードの基本となります。

- ピントを合わせるエリアは、構図によって変わります。
- カメラが人物の顔を認識すると、顔にピントが合います (📖53)。美肌機能で人物の肌 (顔) をなめらかにします (📖54)。
- 暗い場所では、フラッシュが光ることがあります。
- 暗い場所では、三脚などのご使用をおすすめします。
- 電子ズーム使用時は、場面の判別を行いません。

📝 モーション検知について

📷オートでとるや [アップでとる] (📖38) などでは、カメラが被写体の動きや手ブレを検知すると、ブレを軽減するためにISO感度が上がり、シャッタースピードが速くなります。

フラッシュを使う

フラッシュの発光モード（フラッシュモード）を撮影状況に合わせて設定できます。

撮影画面にする → 設定ボタン2（%）→ 設定ボタン2（⚡フラッシュ）

フラッシュモードの種類

⚡AUTO カメラにおまかせ

暗い場所などで、必要に応じてフラッシュを発光します。

⑤ フラッシュ禁止

フラッシュは発光しません。

- ・ 暗い場所で撮影するときは、手ブレしやすくなるため、三脚などの使用をおすすめします。

⚡ いつでもフラッシュ

常にフラッシュを発光します。逆光で撮影するときなどに使います。

設定ボタン2、3または4でフラッシュモード
を選ぶ

- ・ ⚡AUTO [カメラにおまかせ]、⑤ [フラッシュ禁止]、
⚡ [いつでもフラッシュ] から選べます。
- ・ 中止するときは、設定ボタン1（⏪）を押します。

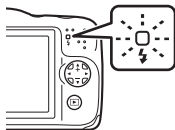


フラッシュランプについて


シャッターボタンを半押しすると、フラッシュの状態を確認できます。

- 点灯：シャッターボタンを全押しすると、発光します。
- 点滅：フラッシュの充電中です。撮影できません。
- 消灯：発光しません。

電池残量が少なくなると、フラッシュの充電中は液晶モニターが消灯します。



フラッシュモードの設定について

- 撮影モードや設定によっては、変更できないことがあります。
-  オートでとるの場合、設定は電源をOFFにしても記憶されます。

セルフタイマーを使う

シャッターボタンを押してから約10秒後にシャッターをきります。

撮影画面にする → 設定ボタン2 (⌘) → 設定ボタン3 (⌘セルフタイマー)

1 設定ボタン2 (10s [10秒]) を押す

- ☑ [笑顔シャッター] を選ぶと、顔認識した人物の笑顔を検出して、カメラが自動的にシャッターをきります (□35)。



2 構図を決め、シャッターボタンを半押しする

- ピントと露出が合います。



3 シャッターボタンを全押しする

- カウントダウンが始まります。セルフタイマーランプが点滅し、シャッターがきれる約1秒前になると、点灯に変わります。
- シャッターがきれると、セルフタイマーは**OFF** [オフ] になります。
- カウントダウンを止めるには、もう一度シャッターボタンを押します。



笑顔シャッターを使う

カメラが人物の笑顔を検出すると、シャッターボタンを押さなくても自動でシャッターがきれます。美肌機能で人物の肌（顔）をなめらかにできます。

撮影画面にする → 設定ボタン2 (⌘) → 設定ボタン3 (☺セルフタイマー)

- 1 設定ボタン3 (☺ [笑顔シャッター]) を押す



- 2 構図を決める

- ・ 人物の顔にカメラを向けてください。

- 3 シャッターボタンを押さずに笑顔を待つ

- ・ カメラが二重枠で囲まれた人物の笑顔を検出すると、自動的にシャッターがきれます。
- ・ 笑顔を検出するたびに自動撮影を繰り返します。

- 4 自動撮影を終了する

- ・ 自動撮影を終了するには、セルフタイマーを**OFF** [オフ] にします。

【笑顔シャッター】 についてのご注意

撮影条件などによっては、適切に顔認識や笑顔検出ができないことがあります (📖53)。シャッターボタンを押しても撮影できません。

セルフタイマーランプの点滅について

笑顔シャッターでは、カメラが顔を認識すると点滅し、シャッターがきれた直後は速く点滅します。

場面を変える(撮影シーンや効果に合わせて撮影する)

場面(撮影シーンや効果)を選ぶと、そのシーンに適した設定で撮影ができます。被写体によっては期待した効果を得られない場合があります。

撮影画面にする → 設定ボタン3 (設定) → 設定ボタン2 (場面を変える)

マルチセレクターの◀▶で場面(撮影シーンや効果)を選び、設定ボタン4 (OK)を押す

- ・ 中止するときは、設定ボタン1 (戻る)を押します。



🌃 夜景をとる※ ¹ (□38) (初期設定)	📷 アップでとる※ ^{2, 3} (□38)
🍴 食べ物をとる※ ² (□38)	🔍 観察写真をとる (□39)
🌊 水中でとる※ ^{2, 3} (□39)	🔄 続けてとる (□40)
🎆 花火をとる※ ^{1, 4} (□40)	🌑 逆光でとる※ ⁵ (□40)
🪞 鏡に映す※ ^{2, 3} (□41)	🍷 ビー玉に映す※ ^{2, 3} (□41)
🌃 ネオン風にとる※ ^{2, 3} (□41)	🍷 マンガ風にとる※ ^{2, 3} (□42)
🌫️ ふんわりとる※ ^{2, 3} (□42)	🏠 ミニチュア風にとる※ ^{2, 3} (□42)

※1 ピントは遠景に合います。

※2 ピントは画面中央のエリアで合わせます。ズーム表示が緑色となるズーム位置では、先端保護ガラス面中央から約20 cmまで、最も広角側では約5 cmまでの被写体にピント合わせができます。



※3 撮影距離が30 cm未満の場合、フラッシュの光が充分に行き渡らないことがあります。

※4 シャッタースピードが遅くなるため、三脚などの使用をおすすめします。



※5 ピントは画面中央のエリアで合わせます。

ヒントとご注意



夜景をとる

- ・シャッターボタンを全押しすると連続撮影し、画像を重ね合わせて1コマ記録します。
- ・シャッターボタンを全押しした後に静止画が表示されるまで、カメラを動かさないように、しっかり持ってください。撮影終了後、撮影画面に切り換わるまで、電源をOFFにしないでください。
- ・保存される画像の画角（写る範囲）は、撮影画面で見える範囲よりも狭くなります。
- ・フラッシュは  [フラッシュ禁止] に固定されます (□□31)。
- ・セルフタイマーは設定できますが、 [笑顔シャッター] は設定できません (□□33、35)。

アップでとる

- ・最短撮影距離で撮影可能な位置までズームが自動的に移動します。
- ・フラッシュは  [フラッシュ禁止] に設定されていますが、変更もできます (□□31)。
- ・セルフタイマーは設定できますが、 [笑顔シャッター] は設定できません (□□33、35)。

食べ物をとる

- ・最短撮影距離で撮影可能な位置までズームが自動的に移動します。
- ・色合いをマルチセレクターの ◀▶ で調節し、設定ボタン4 (OK) を押します。色合いの設定は、電源をOFFにしても記憶されます。
- ・フラッシュは  [フラッシュ禁止] に固定されます (□□31)。
- ・セルフタイマーは設定できますが、 [笑顔シャッター] は設定できません (□□33、35)。

📷 観察写真をとる

- あらかじめ設定した撮影間隔で、静止画を自動的に連続撮影します。1回の撮影で記録された画像は1つのフォルダーにまとめて保存され、スライドショーで連続して見ることができます (□58)。
- 設定ボタン2 (30s [30秒ごとにとる])、設定ボタン3 (1m [1分ごとにとる]) または設定ボタン4 (5m [5分ごとにとる]) を押して撮影間隔を設定します。
- 撮影できる最大コマ数は、撮影間隔によって異なります。
 - [30秒ごとにとる] : 約 280 コマ
 - [1分ごとにとる] : 約 140 コマ
 - [5分ごとにとる] : 約 30 コマ
- 途中で電源が切れないように、十分に残量のある電池をお使いください。
- シャッターボタンを全押しして、1コマ目の撮影を開始します。撮影の合間は、液晶モニターが消灯し、電源ランプが点滅します。次のコマの撮影直前になると、自動的に液晶モニターが再点灯します。
- 撮影を終了するには、シャッターボタンを半押しします。
- フラッシュは **🔆AUTO** [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます (□31)。
- セルフタイマーは設定できません (□33)。

🌊 水中でとる

- [水中でとる] に設定すると、防水に関するメッセージが表示されます。メッセージを確認し、マルチセレクターの **▶** を押すと、次のメッセージ画面が表示されます。設定ボタン4 (OK) を押すと、以降の画面を表示せずに撮影画面になります。
- 水中で撮影するときは、「<重要> 耐衝撃性能、防水 / 防じん、結露について」(□xiii ~ xviii) をご覧ください。
- フラッシュは **🔆** [フラッシュ禁止] に設定されていますが、変更もできます (□31)。
- セルフタイマーは設定できますが、**📷** [笑顔シャッター] は設定できません (□33、35)。

📷 続けてとる

- 動きのある被写体の一瞬の動きを連写（連続撮影）によって鮮明にとらえます。
- シャッターボタンを全押ししている間、約 4.7 コマ / 秒の速さで 11 コマ連写できます（「**サイズを変える**」の「**静止画サイズ**」が **■ [大 (13M)]** のとき）。
- 静止画サイズ、SD カードの種類または撮影状況によって、連写速度が遅くなることがあります。
- 連写した画像のピント、露出および色合いは、1 コマ目と同じ条件に固定されます。
- フラッシュは **Ⓢ [フラッシュ禁止]** に固定されます（**□□31**）。
- セルフタイマーは設定できません（**□□33**）。

🎆 花火をとる

- シャッタースピードは、4 秒に固定されます。
- フラッシュは **Ⓢ [フラッシュ禁止]** に固定されます（**□□31**）。
- セルフタイマーは設定できません（**□□33**）。

📷 逆光でとる

- 逆光時の撮影など、明暗差の大きい撮影のときに、HDR（ハイダイナミックレンジ）合成を行い、白とびや黒つぶれを抑えます。
- シャッターボタンを全押しすると、高速で連写し、以下の 2 コマを記録します。
 - HDR 合成していない画像
 - HDR 合成した画像（白とびや黒つぶれを抑えた画像）
- 記録可能コマ数が 1 コマの場合は、撮影時に暗い部分を明るく補正し、1 コマ記録します。
- シャッターボタンを全押しした後に静止画が表示されるまで、カメラを動かさないように、しっかり持ってください。撮影終了後、撮影画面に切り換わるまで、電源を OFF にしないでください。
- 保存される画像の画角（写る範囲）は、撮影画面で見える範囲よりも狭くなります。
- フラッシュは **Ⓢ [フラッシュ禁止]** に固定されます（**□□31**）。
- セルフタイマーは設定できますが、**☺ [笑顔シャッター]** は設定できません（**□□33、35**）。

📷 鏡に映す

- 画面中央を境にした、上下または左右対称の画像を撮影します。
- 設定ボタン 2 (🔄 [上→下]) または設定ボタン 3 (🔄 [左→右]) を押して、反転する方向を設定します。
🔄 [上→下] を選んだときは、画面の上半面が下半面に反転し、合成されて表示されます。また、🔄 [左→右] を選んだときは、画面の左半面が右半面に反転して表示されます。
- フラッシュは **🔆**AUTO [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます (📖31)。
- セルフタイマーは設定できますが、📷 [笑顔シャッター] は設定できません (📖33、35)。

📷 ビー玉に映す

- ビー玉に画像を映し込んだように撮影します。
- 画面にガイドが表示されます。主な被写体がガイドの内側に収まるように構図を合わせます。
- フラッシュは **🔆**AUTO [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます (📖31)。
- セルフタイマーは設定できますが、📷 [笑顔シャッター] は設定できません (📖33、35)。

📷 ネオン風にとる

- 画像の輪郭部分をネオン管で光らせたように撮影します。
- 輪郭の色をマルチセレクターの ◀▶ で選び、設定ボタン 4 (OK) を押します。色の設定は、電源を OFF にしても記憶されます。
- 撮影終了後、撮影画面に切り換わるまで、電源を OFF にしないでください。
- フラッシュは **🔆**AUTO [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます (📖31)。
- セルフタイマーは設定できますが、📷 [笑顔シャッター] は設定できません (📖33、35)。

📷 マンガ風にとる

- ・ 階調補正を行い、マンガのような画像を撮影します。
- ・ 撮影終了後、撮影画面に切り換わるまで、電源を OFF にしないでください。
- ・ フラッシュは **🔋AUTO** [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます (📄31)。
- ・ セルフタイマーは設定できますが、📷 [笑顔シャッター] は設定できません (📄33、35)。

📷 ふんわりとる

- ・ やわらかな雰囲気にするために、画面に表示されるガイドの外側を少しぼかします。
- ・ 画面にガイドが表示されます。主な被写体がガイドの内側に収まるように構図を合わせます。
- ・ フラッシュは **🔋AUTO** [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます (📄31)。
- ・ セルフタイマーは設定できますが、📷 [笑顔シャッター] は設定できません (📄33、35)。

📷 ミニチュア風にとる

- ・ 主な被写体が画面中央付近にあり、高いところから見下ろした構図が適しています。
- ・ 画面にガイドが表示されます。主な被写体がガイドの内側に収まるように構図を合わせます。
- ・ フラッシュは **🚫** [フラッシュ禁止] に設定されていますが、変更もできます (📄31)。
- ・ セルフタイマーは設定できますが、📷 [笑顔シャッター] は設定できません (📄33、35)。

写真をかざる

画像の周りに枠を付けて撮影します。9種類の枠から選べます。

撮影画面にする → 設定ボタン3 (☒) → 設定ボタン3 (🖼️ 写真をかざる)

- ・ [サイズを変える] の [静止画サイズ] の設定は [小 (2M)] に固定されます (📄49)。

1 マルチセレクターの◀▶で枠の種類を選び、設定ボタン4 (OK) を押す

- ・ 中止するときは設定ボタン1 (⏏) を押します。
- ・ 設定ボタン3 (☒) を押すと、枠の設定を解除します。



2 構図を決めて撮影する

☑️ 【写真をかざる】についてのご注意

- ・ 枠の太さに応じて撮影範囲が狭くなります。
- ・ 枠を付けた画像をフチなしでプリントすると、枠がプリントされないことがあります。

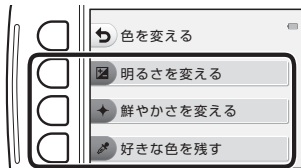
色を変える

明るさ（露出補正）、鮮やかさを調整して撮影できます。また、選んだ色以外を白黒で撮影することもできます。各効果の詳しい内容は□46をご覧ください。

撮影画面にする → 設定ボタン3 (⊞) → 設定ボタン4 (◆)色を変える)

1 設定ボタン2、3または4で設定を選ぶ

- ・ [明るさを変える]、◆ [鮮やかさを変える]、
◆ [好きな色を残す] から選べます。



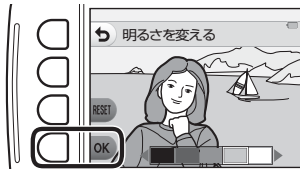
2 マルチセレクターの◀▶で、明るさ、鮮やかさの調整や、残す色を選ぶ

- ・ ここでは、手順1で [明るさを変える] を選んだ画面を例に説明しています。
- ・ 効果をオフにするときは、設定ボタン3 (RESET) を押します。




3 設定ボタン4 (OK) を押す

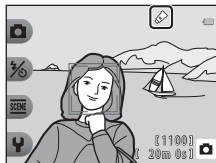
- ・ 中止するときは、設定ボタン1 (↶) を押します。



4 構図を決めて撮影する

【色を変える】 の設定について

- ・ 設定は、電源をOFFにしても記憶されます。
- ・ 【色を変える】 で調整した画像には、が表示されます。



📷 明るさを変える（露出補正）

画像全体の明るさを調整します。

- ◀でカーソルを左に動かすほど画像全体が暗く、▶でカーソルを右に動かすほど明るくなります。



カーソル

◆ 鮮やかさを変える（彩度調整）

画像全体の鮮やかさを調整します。

- ◀でカーソルを左に動かすほど画面全体がくすんだ感じに、▶でカーソルを右に動かすほど鮮やかになります。



カーソル

🎨 好きな色を残す

画像の特定の色だけを残し、他の部分を白黒にします。

- ◀▶でカーソルを左右に動かし、カーソルを重ねた色を残します。



カーソル

音を変える

シャッター音と操作音を設定します。8種類の音、またはオフから選べます。

撮影画面にする → 設定ボタン4 (P) → 設定ボタン2 (♪音を変える)

📷 シャッター音を選ぶ

シャッターをきったときのシャッター音、合焦音を設定します。

ただし、[続けてとる] (📷40) で撮影するとき、動画撮影時は、シャッター音は鳴りません。

- ・ 📷 に設定すると、シャッター音、合焦音は鳴りません。

📷 操作音を選ぶ

操作音 (撮影/再生モード切替時、メニュー操作時、パソコン・プリンター接続時など) の電子音を設定します。

- ・ 警告音およびオープニング音は、設定にかかわらず、音は変更されません。
- ・ 📷 に設定すると、操作音、警告音およびオープニング音は鳴りません。

🎵 音を鳴らす







すべての音を鳴らすか、消すかを設定します。一度音を消した後、鳴らす設定に戻したときは、音を消す前に設定したシャッター音、操作音が鳴ります。

1 設定ボタン2または3を押す

- ・ 📷 [シャッター音を選ぶ] : シャッター音を設定します。
- ・ 📷 [操作音を選ぶ] : 操作音を設定します。



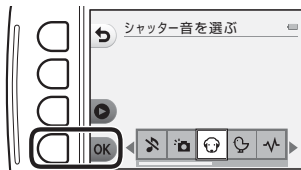
2 マルチセレクターの◀▶で音の種類を選ぶ

- ・  : 通常音を設定します。
- ・  : 音は鳴りません。
- ・ 設定ボタン3 () を押すと、選んだ音を再生できます。
- ・ 中止するときは、設定ボタン1 () を押します。
- ・ 画面は手順1 で  [シャッター音を選ぶ] を選んだとき
の画面ですが、  [操作音を選ぶ] を選んだときも、同
様の手順で設定できます。







3 設定ボタン4 (OK) を押す

- ・ 音が設定されます。



すべての音を消すときは

手順1の画面で、設定ボタン4 ( [音を鳴らす]) → 設定ボタン3 ( [鳴らさない]) の順にボタンを押すと、すべての音を消します。

音を鳴らすには、設定ボタン4 ( [音を鳴らす]) → 設定ボタン2 ( [鳴らす]) の順にボタンを押してください。

サイズを変える

写真（静止画）と動画の記録サイズを設定します。

静止画サイズを選ぶ

記録する画像サイズ（画像の大きさ）と画質（画像の圧縮率）の組み合わせを選びます。画像サイズの大きい画像モードほど大きくプリントするのに適し、圧縮率が低いほど高画質になりますが、記録可能コマ数は少なくなります。

撮影画面にする → 設定ボタン4 (P) → 設定ボタン3 (📐サイズを変える) → 設定ボタン2 (📷静止画サイズ)

項目※	画像サイズ※ (ピクセル)	圧縮率	アスペクト比 (横:縦)
■ 大 (13M) (初期設定)	4160×3120	約1/4	4:3
■ 中 (4M)	2272×1704	約1/8	4:3
▪ 小 (2M)	1600×1200	約1/8	4:3

※ 記録データの総画素数（ピクセル）と横×縦の画素数を表しています。

例：■大 (13M)：約13メガピクセル= 4160 × 3120ピクセル

静止画サイズの設定について

- ・設定は、[場面を変える]、[色を変える] の項目にも適用されます。
- ・他の機能の設定によっては、変更できないことがあります。



記録可能コマ数

- 記録可能なコマ数の目安は、撮影時の表示で確認できます (□18)。
- 実際に記録可能なコマ数は、同じメモリー容量と静止画サイズでも、JPEG 圧縮の性質上、画像の絵柄によって大きく異なります。SDカードの種類によっても、記録可能コマ数が異なることがあります。
- 記録可能コマ数が10,000コマ以上の場合、画面には「9999」と表示されます。

動画サイズを選ぶ

撮影する動画の種類を選びます。

撮影画面にする → 設定ボタン4 (Y) → 設定ボタン3 (設定サイズを変える) → 設定ボタン3 (動画サイズ)

項目	画像サイズ	アスペクト比 (横:縦)	フレームレート
大 (1080p) (初期設定※ ¹)	1920×1080	16:9	約30 fps
小 (640)	640×480	4:3	約30 fps
小 (むかし風)※ ²	640×480	4:3	約15 fps

※1 SDカードを入れていないとき (内蔵メモリー使用時) は、小 [小 (640)] と 小 [小 (むかし風)] が選べます。

※2 古い8mm映画のような雰囲気と色合いの動画を撮影できます。

組み合わせて使えない機能

他のメニュー設定と組み合わせて使えない機能があります。

制限される機能	設定	内容
フラッシュ	場面を変える (☐37)	[夜景をとる]、[食べ物をとる]、[続けてとる]、[花火をとる]または[逆光でとる]にすると、フラッシュは使えません。
セルフタイマー	場面を変える (☐37)	[観察写真を撮るとる]、[続けてとる]または[花火をとる]にすると、セルフタイマーは使えません。
笑顔シャッター	場面を変える (☐37)	[場面を変える]の項目を設定すると、[笑顔シャッター]は使えません。
	好きな色を残す (☐46)	[好きな色を残す]を設定すると、[笑顔シャッター]は使えません。
写真をかざる	笑顔シャッター (☐35)	[笑顔シャッター]にすると、[写真をかざる]は使えません。
	場面を変える (☐37)	[場面を変える]の項目を設定すると、[写真をかざる]は使えません。
色を変える	笑顔シャッター (☐35)	[笑顔シャッター]にすると、[色を変える]は使えません。
	場面を変える (☐37)	[場面を変える]の項目を設定すると、[色を変える]は使えません。
シャッター音を選ぶ	続けてとる (☐40)	[続けてとる]にすると、シャッター音は鳴りません。
静止画サイズ	写真をかざる (☐43)	[写真をかざる]にすると、[静止画サイズ]は■[小(2M)]に固定されます。
デート写し込み	続けてとる (☐40)	[続けてとる]にすると、日付を写し込みません。

制限される機能	設定	内容
手ブレ軽減	場面を変える (☞37)	[夜景をとる]、[観察写真をとる]、[続けてとる]、[花火をとる] または [逆光でとる] にすると、手ブレ軽減は動作しません。
電子ズーム	笑顔シャッター (☞35)	[笑顔シャッター] にすると、電子ズームは使えません。
	場面を変える (☞37)	[夜景をとる]、[水中でとる]、[逆光でとる]、[ふんわりとる] または [ミニチュア風にとる] にすると、電子ズームは使えません。

ピント合わせについて

ピントを合わせる位置（AFエリア）は、撮影モードや設定によって異なります。

顔認識撮影について

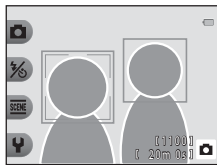
以下の撮影モードや設定では、人物の顔にカメラを向けると自動的に顔を認識して、顔にピントを合わせます。

- ・ オートでとる (□□30)
- ・ [場面を変える] の [観察写真をとる] (□□39)、[続けてとる] (□□40)
- ・ [笑顔シャッター] (□□35)

複数の顔を認識したときは、ピントを合わせる顔に二重枠の

AFエリアが表示され、AFエリア以外の顔に一重枠が表示されます。

顔を認識していない状態でシャッターボタンを半押しすると、画面中央にピントが合います。




顔認識機能についてのご注意

- ・ 顔の向きなどの撮影条件によっては、顔を認識できないことがあります。
- ・ 以下のような場合は、顔を認識できません。
 - 顔の一部がサングラスなどでさえぎられている
 - 構図内で顔を大きく、または小さくとらえすぎている

美肌機能について

以下の撮影モードや設定では、シャッターがきけると、人物の顔をカメラが検出し、画像処理で肌（顔）をなめらかにします（最大3人）。

-  オートでとる (□□30)
- [笑顔シャッター] (□□35)

美肌機能についてのご注意

- 撮影後の画像の記録時間は、通常より長くなることがあります。
- 撮影条件によっては、美肌の効果が表れないことや、顔以外の部分が画像処理されることがあります。

オートフォーカスが苦手な被写体

以下のような被写体では、オートフォーカスによるピント合わせができないことがあります。また、AFエリアやAF表示が緑色に点灯しても、まれにピントが合っていないことがあります。

- 被写体が非常に暗い
- 画面内の輝度差が非常に大きい（太陽が背景に入った日陰の人物など）
- 被写体にコントラストがない（白壁や背景と同色の服を着ている人物など）
- 遠いものと近いものが混在する被写体（オリの中の動物など）
- 同じパターンを繰り返す被写体（窓のブラインドや、同じ形状の窓が並んだビルなど）
- 動きの速い被写体

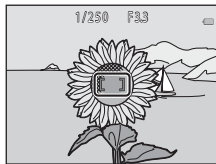
このような被写体を撮影するときは、シャッターボタンを何回か半押ししてみるか、等距離にある別の被写体にピントを合わせて、フォーカスロック撮影 (□□55) をお試しください。

フォーカスロック撮影

ピントを合わせたい被写体にAFエリアが合わない場合は、フォーカスロック撮影をおすすめします。ここでは、**AF-ON**オートでとるときにAFエリアが中央に表示されている場合の操作方法を説明します。

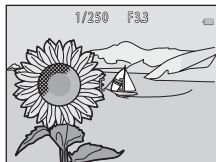
1 被写体を画面中央に配置し、シャッターボタンを半押しする

- ピントが合い、AFエリア表示が緑色に点灯します。
- 露出も固定されます。



2 半押ししたまま構図を変える

- 被写体との距離は変えないでください。



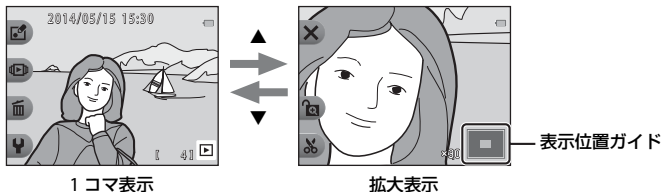
3 シャッターボタンを全押しして撮影する



いろいろな再生

拡大表示

再生モードの1コマ表示 (□24) でマルチセレクターの▲を押すと、拡大表示されます。



- 拡大率を調節するには、▲▼を押します。
- 表示位置を移動するには、設定ボタン3 (🔒) を押して拡大率を固定した後、▲▼◀▶を押します。
拡大率を調節し直すときは、設定ボタン3 (🔓) を押して拡大率の固定を解除します。
- 顔認識して撮影した画像は、撮影時に認識した顔を中心に拡大表示します (画像サイズが320×240未満の画像を除く)。顔以外の位置を拡大するには、設定ボタン3 (🔒) を押した後に▲を押します。
- 拡大表示中に設定ボタン1 (✕) を押すと、1コマ表示に戻ります。

✂ トリミング (画像の一部を切り抜く)

拡大表示中に設定ボタン4 (✂) を押すと、表示されている部分をトリミングし、別画像として保存できます。

サムネイル表示

再生モードの1コマ表示（□□24）でマルチセクターの▼を押すと、画像を一覧できる「サムネイル表示」になります。



1コマ表示



サムネイル表示

- サムネイル表示で◀▶を押して画像を選ぶと、画面中央に大きく表示されます。また、画像を選んで▲を押すと、選んだ画像を1コマ表示します。

再生モードで使える機能（再生メニュー）

1コマ表示中に設定ボタン（□□6）を押すと以下のメニューが表示され、各項目を設定できます。

再生メニュー	項目	内容
あそぶ	メッセージを交換する※ ¹	撮影した画像に、音声によるメッセージを付けます。
	写真であそぶ※ ¹	撮影した画像をいろいろな機能で編集します。
	採点	撮影した画像に採点マークを付けます。マークを付けた画像のみを再生することができます。また、大切な画像を誤って削除しないように保護します。
見る	カレンダーで見る	撮影した日付をカレンダーから選んで、画像を再生します。
	スライドショー	画像を1コマずつ順番に自動再生します。
	動画再生※ ²	動画を再生します（□□63）。

再生メニュー	項目	内容
画 消す	この画像だけ消す	表示している1コマを削除します (□□25)。
	消したい画像を選ぶ	複数の画像を選んで削除します (□□26)。
	すべての画像を消す	保存されているすべての画像を削除します (□□25)。
▼ 設定	画像編集	画像のコピーや回転、サイズの小さい画像を作成します。
	プリント指定	プリントする画像やプリント枚数の指定をします。
	本体設定	カメラに関する基本的な設定をします (□□65)。

※1 静止画を表示しているときに選べます。

※2 動画を表示しているときに選べます。

動画を撮影、再生する

動画を撮影する

SDカードを入れていないとき（内蔵メモリー使用時）は、動画のサイズ（□□50）は [小（640）] と [小（むかし風）] が選べます。

1 撮影画面を表示する

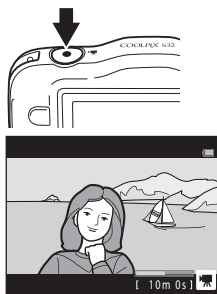
- 記録できる時間を確認します。



動画の記録可能時間

2 ● (📹動画撮影) ボタンを押して、動画の撮影を開始する

- 画面中央でピントが合います。



3 ● (📹動画撮影) ボタンを押して、撮影を終了する

✓ 動画の連続撮影可能時間

1回の撮影で記録可能な時間は、SDカードの残量が多いときでもファイルサイズ4 GBまで、または最長29分までです。

- 撮影時の画面には、1回の撮影で記録可能な時間が表示されます。
- カメラが熱くなった場合、連続撮影可能時間内でも動画撮影が終了することがあります。
- 実際に記録可能な時間は、画像の絵柄や動き、SDカードの種類によって異なることがあります。

✓ 動画の記録についてのご注意

撮影終了後、撮影画面に切り換わるまでは、動画の記録は終了していません。電池/SDカードカバーを開けたり、電池やSDカードを取り出したりしないでください。記録が終了する前にSDカードや電池を取り出すと、動画が記録されないことや、撮影した動画やカメラ、SDカードが壊れることがあります。

✓ 動画撮影についてのご注意

- 動画撮影には、SDスピードクラスがClass 6以上のSDカードをおすすめします（☆21）。転送速度が遅いカードでは、動画の撮影が途中で終了することがあります。
- 本体設定の[手ブレ軽減]（□65）を[オート]にして動画を撮影したときは、画角（写る範囲）が静止画に比べて狭くなります。
- 光学ズームの倍率は、動画の撮影を開始すると変更できません。
- 電子ズームを使うと画質が劣化します。
- マルチセレクターなどの操作音やオートフォーカス、明るさが変化したときの絞り制御などの動作音が録音されることがあります。
- 動画撮影中の液晶モニターの表示に、以下のような現象が発生する場合があります。これらの現象は撮影した動画にも記録されます。
 - 蛍光灯、水銀灯、ナトリウム灯などの照明下で、画像に横帯が発生する
 - 電車や自動車など、高速で画面を横切る被写体がゆがむ
 - カメラを左右に動かした場合、画面全体がゆがむ
 - カメラを動かした場合、照明などの明るい部分に残像が発生する
- 撮影距離やズーム倍率によっては、動画の撮影時や再生時、同じパターンを繰り返す被写体（布地や建物の格子窓など）に色の付いた縞模様（干渉縞、モアレ）が見れることがあります。これは被写体の模様と撮像素子の配列が干渉すると起きる現象で故障ではありません。

✓ カメラの温度について

- 動画撮影などで長時間使ったり、周囲の温度が高い場所で使ったりすると、カメラの温度が高くなることがあります。
- 動画撮影中にカメラ内部が極端に高温になると、撮影が自動終了します。
自動終了までの残りの秒数 (🕒10s) が画面に表示されます。
自動終了後、電源がOFFになります。
カメラ内部の温度が下がるまでしばらく放置してからお使いください。

✓ オートフォーカスについてのご注意

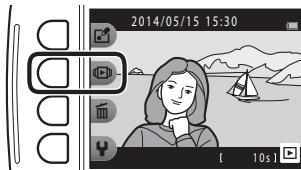
「オートフォーカスが苦手な被写体」(□54) では、ピント合わせができないことがあります。このような被写体を動画で撮影するときは、以下の方法をお試しください。
等距離にある別の被写体を画面中央に配置して ● (▶️ 動画撮影) ボタンを押し、動画撮影を開始してから構図を変える。

動画を再生する

1 □ (撮影/再生切り換え) ボタンを押して再生モードにする

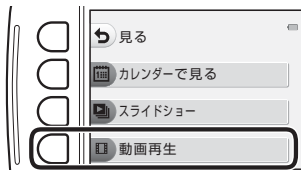
2 マルチセレクターの◀▶で動画を選び、
設定ボタン2 (▶) を押す

- 再生時間 (00:05) が表示されている画像が動画です。



3 設定ボタン4 (▶ [動画再生]) を押す

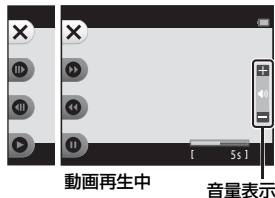
- 動画が再生できます。



動画再生中の操作

設定ボタンで以下の操作ができます。

一時停止時



動画再生中

音量表示

機能	アイコン	内容	
早送り	⏩	ボタンを押している間、早送りします。	
巻き戻し	⏪	ボタンを押している間、巻き戻します。	
一時停止	⏸	一時停止します。一時停止中は、以下の操作ができます。	
		⏩	コマ送りします。押し続けると、連続してコマ送りします。
		⏪	コマ戻しします。押し続けると、連続してコマ戻しします。
	▶	再生を再開します。	
再生終了	✕	1コマ表示に戻ります。	

音量の調節

再生中にマルチセレクターの▲▼を押します。

動画の削除

動画を削除するには、1コマ表示 (📖24) で動画を選び、設定ボタン3 (⚙️) を押します (📖25)。

カメラに関する基本設定

本体設定メニュー

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (Y) → 設定ボタン4 (Y本体設定)

以下のメニュー項目の設定が変更できます。

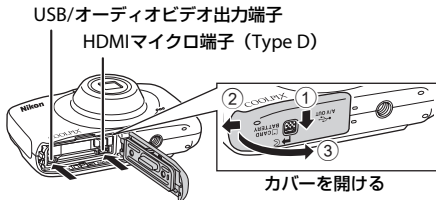
項目	内容
オープニング画面	電源をONにしたときに、液晶モニターにオープニング画面を表示するかどうかを設定します。
日時の設定	内蔵時計を合わせます。
画面の明るさ	画面の明るさを設定します。
デート写し込み	撮影日を画像に写し込む設定ができます。
手ブレ軽減	撮影するときの手ブレを軽減します。
AF補助光	AF補助光の点灯/非点灯を設定します。
メモリーの初期化/ カードの初期化 (フォーマット)	内蔵メモリー /SDカードを初期化します。
言語/Language	画面に表示する言語を設定します。
メニュー背景	メニュー画面の背景を設定します。
ビデオ出力	テレビとの接続に必要な設定をします。
パソコン接続充電	パソコンと接続したときに、カメラ内の電池を充電するかどうかを設定します。

項目	内容
設定クリアー	カメラの設定を初期設定にリセットします。
バージョン情報	カメラのファームウェアのバージョン情報を表示します。

テレビ、パソコン、プリンターとの接続

カメラとの接続方法

テレビやパソコン、プリンターに接続すると、撮影した画像や動画をいろいろな方法で楽しむことができます。



プラグをまっすぐ差し込む

- 外部機器と接続するときは、カメラの電池残量が充分にあることを確認し、必ず、カメラの電源をOFFにしてから接続してください。接続を外すときは、カメラの電源をOFFにしてからプラグを外してください。
- 別売のACアダプター EH-62Gを使うと、家庭用コンセントからこのカメラへ電源を供給できます。EH-62G以外のACアダプターは絶対に使用しないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。
- 接続方法や接続後の操作方法については、各機器の説明書もあわせてお読みください。

テレビで鑑賞する



撮影した画像や動画をテレビに映して鑑賞できます。

接続方法：別売のオーディオビデオケーブル（AVケーブル）の映像プラグと音声プラグ（ステレオ）をテレビの外部入力端子に接続します。または、市販のHDMIケーブルをテレビのHDMI入力端子に接続します。

パソコンで閲覧、管理する

📖69



パソコンに画像を取り込んで、簡易編集や画像データの管理ができます。
接続方法：USBケーブルをパソコンのUSB端子に接続します。

- パソコンと接続する前に、**ViewNX 2** をパソコンにインストールしてください（📖69）。
- パソコンから電源を供給するタイプの他の USB 機器がパソコンに接続されているときは、接続する前にそれらの機器をパソコンから取り外してください。同時に接続すると動作に不具合が発生したり、パソコンからの供給電力が過大になり、カメラ、SDカードなどが壊れるおそれがあります。

パソコンを使わずにプリントする



PictBridge対応プリンターと接続すると、パソコンを使わずに画像をプリントできます。

接続方法：USBケーブルをプリンターのUSB端子に接続します。

ViewNX 2を使う

ViewNX 2は、画像や動画の転送、閲覧、編集、共有を可能とするソフトウェアです。

写真を楽しむ工具箱

ViewNX 2™



ViewNX 2をインストールする

ViewNX 2のインストールにはインターネットに接続できる環境が必要です。

ViewNX 2の最新情報、動作環境は、当社ホームページのサポート情報でご確認ください。

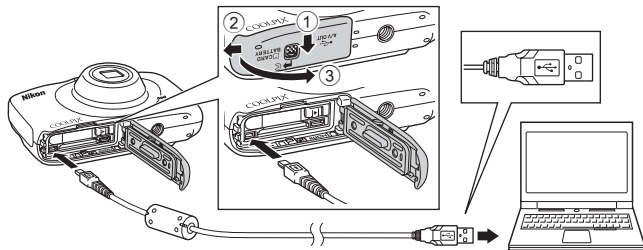
- 1 パソコンを起動して、下記アドレスからViewNX 2のインストーラーをダウンロードする
<http://nikonimglib.com/nvnx/>
- 2 ダウンロードしたインストーラーのファイルをダブルクリックする
- 3 画面の指示に従ってインストールする
- 4 インストールを終了する
 - ・ Windows : [はい] をクリックします。
 - ・ Mac : [OK] をクリックします。

パソコンに画像を取り込む

1 画像の入ったSDカードを用意する

SD カード内の画像は、次の方法でパソコンに取り込めます。

- SD カードを入れたカメラの電源をOFF にしてから、USBケーブルでカメラとパソコンを接続する。カメラの電源が自動的にONになります。内蔵メモリー内の画像を取り込むには、カメラにSDカードを入れずにパソコンに接続します。



- カードスロットを装備したパソコンのときは、カードスロットに直接SDカードを差し込む。
- 市販のカードリーダーをパソコンに接続して、SDカードをセットする。

起動するプログラム（ソフトウェア）を選び画面がパソコンに表示されたときは、Nikon Transfer 2 を選びます。

・ Windows 7 をお使いの場合

右の画面が表示されたときは、次の手順で Nikon Transfer 2 を選びます。

- 1 「画像とビデオのインポート」の「プログラムの変更」をクリックすると表示される画面で、「画像ファイルを取り込む - Nikon Transfer 2 使用」を選んで、「OK」をクリックする
- 2 「画像ファイルを取り込む」をダブルクリックする



SDカード内に大量の画像があると、Nikon Transfer 2 の起動に時間がかかる場合があります。Nikon Transfer 2 が起動するまでお待ちください。

✔ USBケーブル接続についてのご注意

USBハブに接続した場合の動作は保証しておりません。

2 画像をパソコンに取り込む

- ・ 「転送開始」ボタンをクリックします。



【転送開始】

- ・ 記録されているすべての画像がパソコンに取り込まれます（ViewNX 2 の初期設定）。

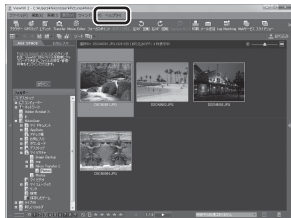
3 接続を解除する

- カメラを接続している場合は、カメラの電源をOFFにして、USB ケーブルを抜きます。
- カードリーダーやカードスロットをお使いの場合は、パソコン上でリムーバブルディスクの取り外しを行ってから、カードリーダーまたはSDカードを取り外してください。

画像を見る

ViewNX 2 を起動する

- 画像の取り込みが終わると、ViewNX 2 が自動的に起動し、取り込んだ画像が表示されます。
- ViewNX 2 の詳しい使い方は、ViewNX 2 のヘルプを参照してください。



ViewNX 2 を手動で起動するには

- Windows : デスクトップの [ViewNX 2] のショートカットアイコンをダブルクリックします。
- Mac : Dock の [ViewNX 2] アイコンをクリックします。



付録、索引

取り扱い上のご注意	☀:2
カメラについて.....	☀:2
電池について.....	☀:4
本体充電 AC アダプターについて.....	☀:6
メモリーカードについて.....	☀:6
お手入れ方法	☀:7
クリーニングについて.....	☀:7
保管について.....	☀:8
故障かな？と思ったら	☀:9
主な仕様	☀:17
推奨 SD カード.....	☀:21
索引	☀:24
ニコンプラザ、サービスセンターのご案内	☀:28
アフターサービスについて	☀:29

取り扱い上のご注意

カメラについて

お使いになるときは、必ず「安全上のご注意」(□□vi~ix) や「<重要> 耐衝撃性能、防水/防じん、結露について」(□□xiii~xviii) をお守りください。

● 強いショックを与えないでください

カメラを落としたり、ぶつけたりすると、故障の原因になります。また、レンズに触れたり、無理な力を加えたりしないでください。

● 内部を水で濡らさないでください

このカメラは、JIS/IEC保護等級 8 (IPX8) 相当の防水機能を備えていますが、カメラ内部に水が入ると、部品がサビつくなど修理費用が高額になるだけでなく、修理不能になることがあります。海辺や水中で使った後は、電池/SDカードカバーをしっかりと閉じていることを確認し、浅い容器に溜めた真水の中で10分以内で浸け置きしてください。

水中でのご使用後は、60分以上放置しないでください。防水性能の劣化の原因になります。

● 浸水の防止について

カメラの内部が水に濡れると、故障の原因となり、修理不能となります。浸水（水没）事故を防ぐために、以下の注意を守ってご使用ください。

- 電池/SDカードカバーを密閉するときは、防水パッキンと防水パッキンに接する部分に、ストラップや髪の毛、繊維、ほこりや砂粒などの異物や汚れが付着していないかお確かめください。また、防水パッキンが外れたりしていないかもお確かめください。
- 電池/SDカードカバーの開閉は、水しぶきのかかる場所や、風の当たる場所、ほこりや砂の多い場所でしないでください。
- カメラに外部から力を加えると、変形して気密性を失い、浸水の原因となります。重いものを載せたり、落としたり、強く押ししたりしないでください。
- 万一、カメラ内部へ浸水した場合は、ただちに使用を中止し、カメラの水分を拭き取り、大至急二コンサービス機関にお持ちください。

● 衝撃・振動について

落としたり、岩など硬いものにぶつけたり、水面に投げたりしないでください。また、振動のある場所に置かないでください。衝撃を加えると、故障や破損の原因になります。

● 最大深度などについて

このカメラは水深10 m以内での水圧に、約60分間耐えうる設計です。10 mを超える水深では、カメラ内部の浸水などが起こり、故障の原因となるおそれがあります。

● 急激な温度変化を与えないください

- 温度差が極端な場所（寒いところから急激に暖かいところや、その逆の場合）にカメラを持ち込むと、カメラ内外に結露が生じ、故障の原因となります。カメラをバッグやビニール袋などに入れて、周囲の温度になじませてから使ってください。
- 水中に入れる前に、砂浜や直射日光があたる場所など温度の高い場所に放置しないでください。

● 強い電波や磁気を発生する場所で撮影しないでください

強い電波や磁気を発生するテレビ塔などの周囲および強い静電気の周囲では、記録データが消滅したり、カメラが正常に機能しないことがあります。

● 長時間、太陽に向けて撮影または放置しないでください

太陽などの高輝度被写体に向けて長時間直接撮影したり、放置したりしないでください。過度の光照射は、撮像素子などの褪色・焼き付きを起こすおそれがあります。また、その際に撮影した画像には、真っ白くにじみが生ずることがあります。

● 電池やACアダプターやメモリーカードを取り外すときは、必ず電源をOFFにしてください

電源がONの状態を取り外すと、故障の原因になります。特に、撮影中やデータの削除中は、データの破損やカードの故障の原因になります。

● 液晶モニターについて

- モニター画面（電子ビューファインダー含む）は、非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効ドットがありますが、0.01%以下でドット抜けするものがあります。そのため、常時点灯（白、赤、青、緑）あるいは非点灯（黒）の画素が一部存在することがありますが、故障ではありません。また、記録される画像には影響ありません。あらかじめご了承ください。
- 屋外では液晶モニターは、日差しの影響で見えにくいことがあります。
- 液晶モニターの表面を強くこすったり、強く押したりすると、破損や故障の原因になります。万一、液晶モニターが破損した場合は、ガラスの破片などでケガをするおそれがありますのでご注意ください。また、中の液晶が皮膚や目に付着したり、口に入ったりしないようご注意ください。

電池について

お使いになるときは、必ず「安全上のご注意」(□ix~xi)をお守りください。

● 使用上のご注意

- 使用後の電池は、発熱していることがあるのでご注意ください。
- 周囲の温度が0℃～40℃の範囲を超える場所で使うと、性能劣化や故障の原因になります。
- 万一、異常に熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常や不具合が起きたら、すぐに使用を中止して、ご購入店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。
- カメラやバッテリーチャージャーから取り外したときは、ビニール袋などに入れて絶縁してください。

● 充電について

撮影の前に充電してください。付属の電池は、ご購入時にはフル充電されておりません。

- 周囲の温度が5℃～35℃の室内で充電してください。
- 電池内部の温度が高い状態では、充電ができなかったり、不完全な充電になったりし、性能劣化の原因にもなります。
- カメラの使用直後など、電池内部の温度が高くなっているときは、電池の温度が下がるのを待ってから充電してください。

このカメラを本体充電ACアダプターまたはパソコンに接続して充電する場合、電池の温度が5℃以下、55℃以上のときは、充電をしません。

電池の温度が45℃～55℃のときは、充電できる容量が減ることがあります。

- 充電が完了した電池を、続けて再充電すると、性能が劣化します。
- 充電直後に電池の温度が上がることがありますが、性能その他に異常はありません。

● 予備電池を用意する

撮影環境に応じて、予備電池をご用意ください。地域によっては入手が困難な場合があります。

● 低温時には残量のじゅうぶんな電池を使い、予備の電池も用意する

電池は一般的な特性として、性能が低温時に低下します。低温時には、電池およびカメラを冷やさないようにしてください。

消耗した電池を低温時に使うと、カメラが動かないこともあります。予備の電池は保温し、交互にあたためながらお使いください。低温で一時的に使えなかった電池も、常温に戻ると使える場合があります。

● 電池の接点について

電池の接点が汚れると、接触不良でカメラが作動しなくなることがあります。接点の汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

● 残量のなくなった電池は充電する

残量のなくなった電池をカメラに入れたまま、何度も電源スイッチのON/OFFを繰り返すと、電池の寿命に影響をおよぼすおそれがあります。残量がなくなった電池は、充電してからお使いください。

● 保管について

- 電池を使わないときは、必ずカメラやバッテリーチャージャーから取り出してください。取り付けたままにすると、電源を切っていても微小電流が流れ続けて過放電状態になり、使えなくなることがあります。
- 電池は、長期間使わないときでも必ず半年に1回は充電し、使い切った状態で保管してください。
- 電池は、ビニール袋などに入れて絶縁し、涼しい場所で保管してください。周囲の温度が15℃～25℃くらいの乾燥した場所をおすすめします。暑い場所や極端に寒い場所は避けてください。

● 寿命について

電池を十分に充電しても、使用期間が極端に短くなってきたときは、寿命です。新しい電池をお買い求めください。

● リサイクルについて



Li-ion 00

充電を繰り返して劣化し、使えなくなった電池は、廃棄しないでリサイクルにご協力ください。接点部にビニールテープなどを貼り付けて絶縁してから、ニコンサービス機関やリサイクル協力店へお持ちください。

数字の有無と数値は電池によって異なります。

本体充電ACアダプターについて

- ・お使いになるときは、必ず「安全上のご注意」(□xi~xii)をお守りください。
- ・本体充電ACアダプター EH-70P に対応している機器以外で使わないでください。
- ・EH-70P以外の本体充電ACアダプター、USB-ACアダプターは絶対に使わないでください。カメラの故障、発熱の原因となります。
- ・EH-70Pは、家庭用電源のAC 100-240 V、50/60 Hzに対応しています。日本国外では、必要に応じて市販の変換プラグアダプターを装着してお使いください。変換プラグアダプターは、あらかじめ旅行代理店などで確かめのうえ、お買い求めください。

メモリーカードについて

● 使用上のご注意

- ・メモリーカードは、SDカード以外は使えません。推奨SDカード→☆21
- ・お使いになるときは、必ずメモリーカードの説明書の注意事項をお守りください。
- ・ラベルやシールを貼らないでください。

● 初期化について

- ・SDカードをパソコンで初期化（フォーマット）しないでください。
- ・他の機器で使ったSDカードをこのカメラではじめて使うときは、必ずこのカメラで初期化してください。未使用のSDカードは、このカメラで初期化してからお使いになるようおすすめします。
- ・SDカードを初期化すると、カード内のデータは、すべて削除されます。初期化する前に、必要なデータはパソコンなどに保存してください。
- ・SDカードを入れたあとにカメラに「このカードは初期化されていません。初期化しますか？」の警告メッセージが表示されたときは初期化が必要です。削除したくないデータがある場合は、設定ボタン4 (X [いいえ]) を押してください。必要なデータはパソコンなどに保存してください。カードを初期化してよければ、設定ボタン3 (O [はい]) を押してください。
- ・初期化中、画像の記録中や削除中、パソコンとの通信中などに以下の操作をすると、データの破損やカードの故障の原因になります。
 - 電池/SDカードカバーを開けて、カードや電池を脱着する
 - カメラの電源をOFFにする
 - ACアダプターを外す

お手入れ方法

クリーニングについて

アルコール、シンナーなど揮発性の薬品は使わないでください。

レンズ

ガラス部分をクリーニングするときは、手で直接触らないようご注意ください。ゴミやホコリはブロアーで吹き払ってください。ブロアーで落ちない指紋や油脂などの汚れは、乾いた柔らかい布やメガネ拭きなどでガラス部分の中央から外側に円を描くようにゆっくりと拭き取ってください。強く拭いたり、硬いもので拭いたりすると、破損や故障の原因になることがあります。汚れが取れないときは、レンズクリーナー液（市販）で湿らせた柔らかい布で軽く拭いてください。

液晶モニター

ゴミやホコリはブロアーで吹き払ってください。指紋や油脂などの汚れは、乾いた柔らかい布やメガネ拭きなどで軽く拭き取ってください。強く拭いたり、硬いもので拭いたりすると、破損や故障の原因になることがあります。

カメラボディ

- ・ ゴミやホコリはブロアーで吹き払ってください。乾いた柔らかい布などで軽く拭いてください。
- ・ 水中や海辺などでカメラを使った後は、真水で湿らせてよく絞った柔らかい布で砂や塩分を軽く拭き取った後、よく乾かしてください。
- ・ 日焼け止めが付着した手でカメラを使うと、カメラ外装の劣化の原因になることがあります。

ご注意：カメラ内部にゴミ、ホコリや砂などが入りこむと故障の原因になります。この場合、当社の保証の対象外になります。



カメラのお手入れについて

「防水/防じん性能について」(□xiv)、「水中で使用後のクリーニング」(□xvi) もお読みください。

保管について

カメラを長期間お使いにならないときは、電池を取り出してください。また、カビや故障を防ぎ、カメラを長期にわたってお使いいただけるように、「月に一度」を目安に電池を入れ、カメラを操作するようおすすめします。

カメラを以下の場所に保管しないようにご注意ください。

- 換気の悪い場所や湿度の高い場所
- テレビやラジオなど強い電磁波を出す装置の近辺
- 温度が50℃以上、または-10℃以下の場所
- 湿度が60%を超える場所

電池の保管は、「取り扱い上のご注意」の「電池について」の「保管について」(🔋5)をお守りください。

故障かな？と思ったら

カメラの動作がおかしいと感じになったときは、ご購入店やニコンサービス機関にお問い合わせいただく前に、以下の項目をご確認ください。

電源、表示、設定関連

こんなときは	考えられる原因や対処法	📖
電源ONの状態で、カメラの操作ができない	<ul style="list-style-type: none">画像や動画の記録などの処理が終わるまでお待ちください。操作できない状態が続くときは、電源をOFFにする操作をしてください。電源がOFFにならない場合は、電池を入れ直してください。 ACアダプター使用時は付け直してください。<ul style="list-style-type: none">記録中であったデータは保存されません。保存済みのデータは電池やACアダプターの取り外しでは失われません。	— 8、18
カメラ内の電池を充電できない	<ul style="list-style-type: none">プラグの接続状態を確認してください。パソコンで充電するときは、以下の原因が考えられます。<ul style="list-style-type: none">本体設定メニュー [パソコン接続充電] が [しない] になっています。カメラの電源をOFFにすると、電池の充電は中止されます。カメラの表示言語と日時を設定していないときや、時計用電池が切れて日時がリセットされたときは充電できません。本体充電 AC アダプターで充電してください。パソコンが休止状態（スリープ状態）になると、充電が中止されることがあります。パソコンの仕様、設定または状態によっては、充電できないことがあります。	10 65 — 14、17 — —
電源をONにできない	電池残量がありません。	18

こんなときは	考えられる原因や対処法	📖
カメラの電源が突然切れる	<ul style="list-style-type: none"> ・ オートパワーオフ機能が働きました。 ・ 低温下ではカメラや電池が正常に動作しないことがあります。 ・ カメラの内部が高温になっています。温度が下がるまでしばらく放置してから電源を入れ直してください。 ・ パソコンまたはプリンターとの接続中にUSBケーブルが外れると電源がOFFになります。USBケーブルの接続をやり直してください。 	19 🔍4 — 67、70
液晶モニターに何も映らない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源が入っていません。 ・ 電池残量がありません。 ・ 節電機能により待機状態になっています。電源スイッチ、シャッターボタン、▶ (撮影 / 再生切り換え) ボタン、または ● (📷 動画撮影) ボタンを押してください。 ・ フラッシュランプが点滅しているときは、フラッシュの充電中です。充電が完了するまでお待ちください。 ・ カメラとパソコンがUSBケーブルで接続されています。 ・ カメラとテレビがオーディオビデオケーブルまたはHDMIケーブルで接続されています。 	18 18 1、19 32 67、70 67
液晶モニターがよく見えない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 液晶モニターの明るさを調整してください。 ・ 液晶モニターが汚れています。 	65 🔍7
撮影日時が正しく表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日時を設定していない (撮影時に🕒が点滅している) 場合は、静止画の撮影日時が「0000/00/00 00:00」、動画の撮影日時が「2014/01/01 00:00」と記録されます。静止画の撮影日時は再生時の画面に表示されません。本体設定メニュー [日時の設定] で日時を正しく設定してください。 ・ 内蔵時計は腕時計などの一般的な時計ほど精度は高くありません。定期的な日時の設定を行うことをおすすめします。 	14、65

こんなときは	考えられる原因や対処法	📖
[デート写し込み] が 選べない	本体設定メニュー [日時の設定] が設定されていません。	14、65
[デート写し込み] を 有効にしたのに、日付 が写し込まれない	動画、[続けてとる] で撮影した画像では、写し込みできません。	65
電源を入れると日時 の設定画面が表示さ れる	時計用電池が切れたため、設定がリセットされました。	14、17
設定内容が初期状態 に戻ってしまった		
[メモリーの初期化] / [カードの初期化] が 選べない	削除ロックの設定中は選べません。 削除ロックを解除してください。	27
カメラの温度が高く なる	動画撮影などで長時間使ったり、周囲の温度が高い場所で使ったりすると、カメラの温度が高くなる場合がありますが、故障ではありません。	—
カメラから音がする	設定によっては、オートフォーカスの動作音が聞こえることがあります。	—

撮影関連

こんなときは	考えられる原因や対処法	📖
撮影モードにできない	<ul style="list-style-type: none"> • HDMI ケーブルまたはUSBケーブルを外してください。 • 本体充電 AC アダプターでコンセントに接続しているときは、撮影モードにできません。 	67、70 10
撮影できない	<ul style="list-style-type: none"> • 再生モードになっているときは、▶ (撮影 / 再生切り換え) ボタンまたはシャッターボタンを押してください。 • メニューが表示されているときは、▶ (撮影 / 再生切り換え) ボタンまたはシャッターボタンを押してください。 • 電池残量がありません。 • フラッシュランプが点滅しているときは、フラッシュの充電中です。 	1、24 1 18 32
ピントが合わない	<ul style="list-style-type: none"> • 被写体との距離が近すぎます。被写体から少し離れるか、[場面を変える] の [アップでとる] での撮影をお試しください。 • オートフォーカスが苦手な被写体を撮影しています。 • 本体設定メニューの [AF 補助光] を [オート] にしてください。 • 電源を入れ直してください。 	38 54 65 18
画像がぶれる	<ul style="list-style-type: none"> • フラッシュを使ってください。 • 手ブレ軽減機能を使ってください。 • 三脚などでカメラを安定させてください (セルフタイマーを併用すると、より効果的です)。 	31 65 33
フラッシュ撮影時に、画像に白い点が写り込む	フラッシュの光が空気中のほこりなどに反射して写り込んでいます。フラッシュモードを🔇 [フラッシュ禁止] にしてください。	31

こんなときは	考えられる原因や対処法	📖
フラッシュが発光しない	<ul style="list-style-type: none"> フラッシュモードが [フラッシュ禁止] になっています。 [場面を変える] でフラッシュが発光しない機能が選ばれています。 	31 38
電子ズームが使えない	[場面を変える] の [夜景をとる]、[水中でとる]、[逆光でとる]、[ふんわりとる]、[ミニチュア風にとる] のときは、電子ズームは使えません。	38、39、 40、42
シャッター音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> 撮影メニューの [音を変える] の [音を鳴らす] で [鳴らさない] を設定しているか、[シャッター音を選ぶ] で が設定されています。 [場面を変える] の [続けてとる] では、シャッター音は鳴りません。 スピーカーをふさがないでください。 	47 40 1
AF補助光が点灯しない	本体設定メニューの [AF補助光] が [なし] になっています。[オート] にしていても、設定によっては、点灯しない場合があります。	65
画像が鮮明でない	レンズが汚れています。	7
画像の色合いが不自然になる	適切な色合いが選ばれていません。	38、44
画像がざらつく	被写体が暗いため、シャッタースピードが遅くなっているか、ISO感度が高くなっています。フラッシュを使ってください。	31
画像が暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"> フラッシュモードが [フラッシュ禁止] になっています。 フラッシュが指などでさえぎられています。 被写体にフラッシュの光が届いていません。 露出を補正してください。 	31 20 18 46
画像が明るすぎる	露出を補正してください。	46

こんなときは	考えられる原因や対処法	📖
画像の記録に時間がかかる	<p>以下の場合、画像の記録に時間がかかることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 暗い場所などで自動的にノイズ低減機能が作動したとき • 美肌機能で撮影したとき • [場面を変える] の [夜景をとる]、[続けてとる]、[逆光でとる]、[ネオン風にとる]、[マンガ風にとる] で撮影したとき 	<p>—</p> <p>54 38、40、 41、42</p>
画面や撮影画像にリング状の帯や虹色の縞模様が見える	<p>逆光撮影や、太陽などの非常に強い光源が画面内にある撮影では、リング状の帯や虹色の縞模様（ゴースト）等が写し込まれることがあります。光源の位置を変えるか、光源を画面内に入れずに撮影をお試しください。</p>	—

再生関連

こんなときは	考えられる原因や対処法	📖
再生できない	<ul style="list-style-type: none"> • このカメラ以外で記録した画像は、再生できないことがあります。 • このカメラ以外で記録した動画は、再生できません。 • パソコンで加工したデータは、再生できないことがあります。 	—
画像の拡大表示ができない	<ul style="list-style-type: none"> • 動画および画像サイズが160×120以下の画像は拡大表示できません。 • 画像サイズの小さい画像は、画面の倍率表示と画像の拡大率が一致しないことがあります。 • このカメラ以外で撮影した画像は、拡大できないことがあります。 	—
メッセージを録音できない	<ul style="list-style-type: none"> • 動画にはメッセージを付けられません。 • このカメラ以外で撮影した画像には、このカメラでメッセージを付けられません。 	— 58

こんなときは	考えられる原因や対処法	📖
画像を編集できない	<ul style="list-style-type: none"> • 画像によっては編集できません。編集で作成した画像は、再編集できないことがあります。 • 内蔵メモリー /SD カードに空き容量がありません。 • このカメラ以外で撮影した画像は編集できません。 • 動画は編集できません。 	43 — — —
画像を回転できない	このカメラ以外で撮影した画像は、回転できません。	—
画像を削除できない	<ul style="list-style-type: none"> • 削除ロックの設定中は、画像を削除できません。削除ロックを解除してください。 • 採点した画像には、プロテクト（保護）が設定されます。採点を取り消してください。 	27 58
画像がテレビに映らない	<ul style="list-style-type: none"> • 本体設定メニューの【ビデオ出力】が正しく設定されていません。 • HDMI マイクロ端子と USB/ オーディオビデオ出力端子の両方にケーブルが接続されています。 • 画像が記録されていないSDカードが入っています。SDカードを交換してください。内蔵メモリーの画像を再生するときは SD カードを取り出してください。 	65 67、70 12
カメラをパソコンに接続しても、Nikon Transfer 2が自動起動しない	<ul style="list-style-type: none"> • カメラの電源が OFF になっています。 • 電池残量がありません。 • USB ケーブルが正しく接続されていません。 • パソコンにカメラが正しく認識されていません。 • Nikon Transfer 2 が自動起動しない設定になっていません。Nikon Transfer 2 については、ViewNX 2 のヘルプをご覧ください。 	18 18 67、70 — 70

こんなときは	考えられる原因や対処法	📖
カメラをプリンターに接続しても、PictBridge起動画面が表示されない	PictBridge対応プリンターの種類によっては、「 パソコン接続充電 」を「 オート 」に設定していると、PictBridge起動画面が表示されず、プリントできない場合があります。 「パソコン接続充電」 を「 しない 」にしてプリンターに接続し直してください。	65
プリントする画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> • 画像が記録されていないSDカードが入っています。SDカードを交換してください。 • 内蔵メモリーの画像をプリントするときはSDカードを取り出してください。 	12
カメラ側で用紙設定ができない	<p>PictBridge対応プリンターでも、以下の場合はカメラで「用紙設定」ができません。プリンター側で用紙サイズを設定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • カメラ側で設定した用紙サイズにプリンターが対応していません。 • 自動的に用紙サイズを認識するプリンターを使っています。 	67 —

主な仕様

ニコン デジタルカメラCOOLPIX S32

型式	コンパクトデジタルカメラ
有効画素数	1317万画素
撮像素子	1/3.1型 原色CMOS、総画素数1417万画素
レンズ	光学3倍ズーム、NIKKORレンズ
焦点距離	4.1-12.3 mm (35mm判換算 30-90 mm相当の撮影画角)
開放F値	f/3.3-5.9
レンズ構成	5群6枚
電子ズーム倍率	最大4倍 (35mm判換算で約 360 mm相当の撮影画角)
手ブレ補正機能	電子式 (動画)
ブレ軽減機能	モーション検知 (静止画)、手ブレ軽減 (静止画)
オートフォーカス	コントラスト検出方式
撮影距離範囲	<ul style="list-style-type: none">・ 先端保護ガラス面中央から約 30 cm ~ ∞ (広角側)、約 50 cm ~ ∞ (望遠側)・ [アップでとる]、[食べ物をとる]、[水中でとる]、[鏡に映す]、[ビー玉に映す]、[ネオン風にとる]、[マンガ風にとる]、[ぶんわりとる]、[ミニチュア風にとる]、[好きな色を残す] 時は先端保護ガラス面中央から約 5 cm (広角側) ~ ∞
AFエリア	中央、顔認識
画像モニター	2.7型TFT液晶モニター、反射防止コート付き、約 23万ドット、輝度調節機能付き (5段階)
視野率 (撮影時)	上下左右とも約96% (対実画面)
視野率 (再生時)	上下左右とも約100% (対実画面)
記録方式	
記録媒体	内蔵メモリー (約 25 MB)、SD/SDHC/SDXCメモリーカード
対応規格	DCF、Exif 2.3、DPOF準拠
ファイル形式	静止画：JPEG メッセージ：WAV 動画：MOV (映像：H.264/MPEG-4 AVC、音声：LPCMステレオ)

記録画素数 (静止画サイズ)	<ul style="list-style-type: none"> • 13M [4160 × 3120] • 4M [2272 × 1704] • 2M [1600 × 1200]
ISO感度 (標準出力感度)	ISO 125~1600
露出	
測光モード	マルチパターン測光、中央部重点測光（電子ズームが2倍未満のとき）、スポット測光（電子ズームが2倍以上のとき）
露出制御	プログラムオート、露出補正（±2段の範囲で1段刻み）可能
シャッター方式	メカニカルシャッターとCMOS電子シャッターの併用
シャッタースピード	<ul style="list-style-type: none"> • 1/2000 ~ 1 秒 • 4 秒（[場面を変える] の [花火をとる]）
絞り	電磁駆動によるNDフィルター（-2 AV）選択方式
制御段数	2 (f/3.3、f/6.6 [広角側])
セルフタイマー	約 10秒、笑顔シャッター
フラッシュ	
調光範囲 (ISO感度設定オート時)	約 0.3~3.1 m（広角側） 約 0.6~1.7 m（望遠側）
調光方式	モニター発光によるTTL自動調光
インターフェース	Hi-Speed USB
通信プロトコル	MTP、PTP
ビデオ出力	NTSC、PALから選択可能
HDMI出力	480p、720p、1080iから自動選択
入出力端子	オーディオビデオ（AV）出力/デジタル端子（USB）、HDMIマイク端子（Type D）（HDMI出力）
表示言語	日本語、にほんご、英語
電源	<ul style="list-style-type: none"> • Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL19（リチウムイオン 充電電池：付属）× 1 個 • AC アダプター EH-62G（別売）
充電時間	約2時間35分（本体充電ACアダプター EH-70P使用時、残量の少ない状態からの充電時間）

電池寿命 ※1	
静止画撮影時	約220コマ（EN-EL19使用時）
動画撮影時 （実撮影電池寿命）※2	約1時間35分（EN-EL19使用時）
三脚ネジ穴	
	1/4（ISO 1222）
寸法 （幅×高さ×奥行き）	
	約 107.6×66.1×40.4 mm（突起部除く）
質量	
	約 175 g（電池、SDメモリーカード含む）
動作環境	
使用温度	-10℃～+40℃（陸上） 0℃～40℃（水中）
使用湿度	85%以下（結露しないこと）
防水性能	
	JIS/IEC保護等級 8（IPX8）相当（当社試験条件による） 水深10 m、60分までの撮影が可能
防じん性能	
	JIS/IEC保護等級 6（IP6X）相当（当社試験条件による）
耐衝撃性能	
	MIL-STD 810F Method 516.5-Shockに準拠した当社 試験条件（※3）をクリアー

- ・仕様中のデータは特に記載のある場合を除き、CIPA（カメラ映像機器工業会）規格による温度条件23℃（±3℃）で、フル充電電池使用時のものです。
- ※1 電池寿命は、撮影間隔、メニュー表示時間、画像表示時間などの使用状況によって異なります。
- ※2 動画の連続撮影可能時間（1回の撮影で記録可能な時間）は、SDカードの残量が多いときでもファイルサイズ4 GBまで、または最長29分までです。カメラが熱くなった場合、連続撮影可能時間内でも動画撮影が終了することがあります。
- ※3 高さ1.5 mから厚さ5 cmの合板に落下させます（落下衝撃部分の塗装剥離、変形など外観変化、防水性能は不問とします）。
すべての条件での無破壊、無故障を保証するものではありません。

Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL19

形式	リチウムイオン充電電池
定格容量	DC 3.7 V、700 mAh
使用温度	0℃～40℃
寸法（幅×高さ×奥行き）	約 31.5×39.5×6 mm
質量	約 14.5 g

本体充電ACアダプター EH-70P

電源	AC 100～240 V、50/60 Hz、0.07～0.044 A
定格入力容量	7～10.56 VA
定格出力	DC 5.0 V、550 mA
使用温度	0℃～40℃
寸法（幅×高さ×奥行き）	約 55×22×54 mm
質量	約 47 g

説明書について

- 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

推奨SDカード

下記のSDカードの動作を確認しています。

- 動画の撮影には、SDスピードクラスがClass 6以上のカードをおすすめします。転送速度が遅いカードでは、動画の撮影が途中で終了することがあります。

	SDメモリーカード	SDHCメモリーカード※ ²	SDXCメモリーカード※ ³
SanDisk	2 GB※ ¹	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB	64 GB、128 GB
TOSHIBA	-	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB	64 GB
Panasonic	2 GB※ ¹	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB	64 GB
Lexar	-	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB	64 GB、128 GB

- ※1 カードリーダーなどをお使いの場合、お使いの機器が2 GBのSDカードに対応している必要があります。
 - ※2 SDHC規格に対応しています。カードリーダーなどをお使いの場合、お使いの機器がSDHC規格に対応している必要があります。
 - ※3 SDXC規格に対応しています。カードリーダーなどをお使いの場合、お使いの機器がSDXC規格に対応している必要があります。
- 上記SDカードの機能、動作の詳細、動作保証などについては、各カードメーカーにお問い合わせください。その他のメーカー製のSDカードは、動作の保証をいたしかねます。



AVC Patent Portfolio Licenseに関するお知らせ

本製品は、お客様が個人使用かつ非営利目的で次の行為を行うために使用される場合に限り、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされているものです。

- (i) AVC規格に従い動画をエンコードすること（以下、エンコードしたものをAVCビデオといいます）
- (ii) 個人利用かつ非営利目的の消費者によりエンコードされたAVCビデオ、またはAVCビデオを供給することについてライセンスを受けている供給者から入手したAVCビデオをデコードすること

上記以外の使用については、黙示のライセンスを含め、いかなるライセンスも許諾されていません。

詳細情報につきましては、MPEG LA, LLCから取得することができます。

<http://www.mpegla.com>をご参照ください。

商標説明

- Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- MacおよびOS Xは、Apple Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- AdobeおよびAdobe AcrobatはAdobe Systems, Inc.（アドビシステムズ社）の商標、または特定地域における同社の登録商標です。
- SDXC、SDHC、SDロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- PictBridgeロゴは商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

HDMI

- その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。

FreeType License (FreeType2)

本製品のソフトウェアの著作権の一部は、© 2012 The FreeType Project (<http://www.freetype.org>) のものです。すべての権利はその所有者に帰属します。

MIT License (HarfBuzz)

本製品のソフトウェアの著作権の一部は、© 2014 The HarfBuzz Project (<http://www.freedesktop.org/wiki/Software/HarfBuzz>) のものです。すべての権利はその所有者に帰属します。

索引

マーク・英数字

□ オートでとる.....	30
▶ 再生モード.....	24
▼ 本体設定メニュー.....	65
● 動画撮影ボタン.....	1、60
▶ 撮影 / 再生切り換えボタン.....	2、24
1 コマ表示.....	24
AC アダプター.....	67
AF エリア.....	22
AF 表示.....	4
AF 補助光.....	1、65
AV ケーブル.....	68
HDMI ケーブル.....	68
HDMI マイクロ端子.....	2
Nikon Transfer 2.....	70
PictBridge.....	68
SD カード.....	12、21
SD カードスロット.....	2、12
SD カードの初期化.....	13、65
USB/ オーディオビデオ出力端子.....	2、67、70
USB ケーブル.....	68、70
ViewNX 2.....	69

A

明るさ.....	46
鮮やかさ.....	46
あそび.....	58
圧縮率.....	49
アップでとる.....	37、38

いつでもフラッシュ.....	31
色を変える (撮影モード).....	28、44
笑顔シャッター.....	35
液晶モニター.....	2、4、7
オーディオビデオケーブル.....	68
オートパワーオフ.....	19
オートフォーカス.....	54
オープニング画面.....	65
音を変える.....	29、47
音声入力 / 映像入力端子.....	68
音量.....	64

カ

カードの初期化.....	13、65
顔認識撮影.....	53
鏡に映す.....	37、41
拡大表示.....	56
画像の削除を禁止する.....	27
画像編集.....	59
カメラにおまかせ.....	31
画面の明るさ.....	65
カレンダーで見る.....	58
観察写真をとる.....	37、39
逆光でとる.....	37、40
記録可能コマ数.....	18、50
記録可能時間.....	60
消す.....	25、59
言語 / Language.....	65
広角ズーム.....	21
光学ズーム.....	21

サ

サイズを変える	29、49
再生	24、63
再生メニュー	58
再生モード	24
採点	58
彩度	46
削除	25
削除ロック	27
撮影	18、20、22
撮影 / 再生切り換えボタン	2、24
サマータイム	15
サムネイル表示	57
三脚ネジ穴	2、19
絞り値	23
写真であそぶ	58
写真をかざる (撮影モード)	28、43
シャッター音	47
シャッタースピード	23
シャッターボタン	1、22
充電器	11
充電ランプ	2、11
初期化	13、65
水中でとる	37、39
ズーム	21
好きな色を残す (撮影モード)	46
ストラップ	3
ストラップ取り付け部	1
スピーカー	1
スライドショー	58
静止画サイズ	49
設定クリアー	66
設定ボタン	6

セルフタイマー	28、33
セルフタイマーランブ	1、34
操作音	47

タ






ダイレクトプリント	68
食べ物をとる	37、38
続けてとる	37、40
デート写し込み	17、65
手ブレ軽減	65
テレビ	68
電源	18
電源スイッチ / 電源ランブ	1、18
電子ズーム	21
電池	8、10、17
電池 / SD カードカバー	2、8、12
電池残量	18
電池室	2
動画サイズ	50
動画再生	58、63
動画撮影	60
動画撮影ボタン	1、60
トリミング	56

ナ



内蔵メモリー	13
内蔵メモリーの初期化	65
夏時間	15
日時の設定	14、65
ネオン風にとる	37、41

ハ

バージョン情報	66
パソコン	68、70

パソコン接続充電.....	65	メニュー背景.....	16、65
バッテリーチャージャー.....	11	メモリーの初期化.....	65
花火をとる 	37、40	ヤ	
場面を変える.....	28、37	夜景をとる 	37、38
半押し.....	23	ラ	
ビー玉に映す 	37、41	リチウムイオン充電池.....	8、10
日付の写し込み.....	17	レンズ.....	1、  17
日付の表示順.....	15	露出補正.....	46
日付のプリント.....	17		
ビデオ出力.....	65		
美肌.....	54		
ピント.....	22、53		
フォーカスロック撮影.....	55		
フォーマット.....	65		
ブラシ.....	xiv		
フラッシュ.....	1、28、31		
フラッシュ禁止.....	31		
フラッシュモード.....	31		
フラッシュランプ.....	2、32		
プリンター.....	68		
プリント.....	68		
プリント指定.....	59		
ふんわりととる 	37、42		
望遠ズーム.....	21		
本体設定.....	29		
本体設定メニュー.....	65		

マ

マイク (ステレオ).....	1
マルチセレクター.....	2
マンガ風にとる 	37、42
ミニチュア風にとる 	37、42
見る.....	58
メッセージを交換する.....	58



A series of ten horizontal dashed lines spanning the width of the page, intended for handwriting practice.

ニコンプラザ、サービスセンターのご案内

■ニコンプラザ

ショールーム、サービスセンター、ニコンサロンを統合したニコン映像製品の総合情報拠点です。充実したサポートサービスを通して、お客さまのデジタルイメージングの世界を駆け、写真文化の普及、向上に資することを目指しています。

ニコンプラザ銀座 〒104-0061 東京都中央区銀座7-10-1 ストラータ ギンザ 1・2階
営業時間：10:30～18:30（年末年始、2月の第1土曜日とその翌日、8月の第2土曜日とその翌日を除く毎日）

ニコンプラザ新宿 〒163-1528 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー 28階
営業時間：10:30～18:30（年末年始、2月11日・12日、8月の第3日曜日とその翌日を除く毎日）

ニコンプラザ大阪 〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエスト・オフィスタワー13階
営業時間：10:30～18:30（年末年始、2月の第3土曜日とその翌日、8月の第3土曜日とその翌日を除く毎日）

 ニコンプラザショールーム（ナビダイヤル）
0570-02-8080

 ニコンプラザサービスセンター（ナビダイヤル）
0570-02-8060

* 音声ガイダンスにしたがって、ご利用になるニコンプラザをお選びください。

■サービスセンター

ニコン映像製品のメンテナンスサポートの窓口です。カメラ製品の展示の他、ご質問、ご相談もお受けしています。お気軽にご来所ください。

札幌サービスセンター 〒060-0807 札幌市北区北7条西4-3-1 新北海道ビルディング2階

名古屋サービスセンター 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-20-17 中外東京海上ビル6階

福岡サービスセンター 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-4-1 博多駅前第一生命ビル1階

（各サービスセンター共通）

営業時間：9:30～18:00（土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休業など弊社定休日を除く毎日）

（ナビダイヤル）
0570-02-8050

* 音声ガイダンスにしたがって、ご利用になるサービスセンターをお選びください。

- ナビダイヤルは一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03)6702-0577（ニコンカスタマーサポートセンター）におかけください。

アフターサービスについて

■この製品の使い方や修理に関するお問い合わせは

- ・ 使い方に関するご質問は、裏面に記載の「ニコン カスタマーサポートセンター」にお問い合わせください。
- ・ 修理に関するご質問は、裏面に記載の「修理センター」にお問い合わせください。

【お願い】

- ・ お問い合わせいただく場合には、おわかりになる範囲で結構ですので、次の内容をご確認の上、お問い合わせください。
「製品名」、「製品番号」、「ご購入日」、「問題が発生したときの症状」、「表示されたメッセージ」、「症状の発生頻度」など。
- ・ ソフトウェアのトラブルの場合には、おわかりになる範囲で結構ですので、次の内容をご確認の上、お問い合わせください。
「ソフトウェア名およびバージョン」、「パソコンの機種名」、「OSのバージョン」、「メモリー容量」、「ハードディスクの空き容量」、「問題が発生したときの症状」、「症状の発生頻度」、エラーメッセージが表示されている場合はエラーメッセージの内容など。
- ・ ファクシミリや郵送でお問い合わせの場合は「ご住所」、「お名前」、「電話番号」、「FAX番号」を（会社の場合は会社名と部署名も）明確にお書きください。

■修理を依頼される場合は

ニコンサービス機関（ニコンプラザ、サービスセンター、修理センター）、ご購入店、または最寄りの販売店にご依頼ください。

- ・ ニコンサービス機関について詳しくは、左ページおよび裏面をご覧ください。

【お願い】

- ・ 修理に出されるときは、メモリーカードがカメラ内に挿入されていないかご確認ください。
※内蔵メモリー内に画像データがあるときは、消去される場合があります。

■補修用性能部品について

このカメラの補修用性能部品（その製品の機能を維持するために必要な部品）の保有年数は、製造打ち切り後5年を目安としています。

- ・ 修理可能期間は、部品保有期間内とさせていただきます。なお、部品保有期間経過後も、修理可能な場合もありますので、ニコンサービス機関またはご購入店へお問い合わせください。水没、火災、落下等による故障または破損で全損と認められる場合は、修理が不可能となります。なお、この故障または破損の程度の判定は、ニコンサービス機関にお任せください。

製品の使い方に関するお問い合わせ

<ニコン カスタマーサポートセンター>

全国共通のナビダイヤルにお電話ください。



0570-02-8000

※ 一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます

振替 OK

営業時間：9:30～18:00(年末年始、夏期休業日等を除く毎日)
ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03) 6702-0577 におかけください。
ファクシミリへのご相談は、(03) 5977-7499 にお送りください。

修理サービスのご案内

修理品のお引き取りを依頼される場合は

<ニコン ピックアップサービス>

下記のフリーダイヤルでお申し込みいただくと、ニコン指定の配送業者(ヤマト運輸)が、梱包資材のお届け・修理品のお引き取り、修理後のお届け・集金までを一括して提供するサービスです。全国一律の料金にて承ります。

※ 宅配便で扱える大きさや重さには制限があるため、取り扱えない製品もございます。



0120-02-8155

営業時間：9:00～18:00 (年末年始12/29～1/4を除く毎日)

※ 上記のフリーダイヤルはピックアップサービス専用です。ニコン指定の配送業者(ヤマト運輸)にて承ります。
製品や修理に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンター、または修理センターへお願いします。

修理品を宅配便などでお送りいただく場合の送り先と修理に関するお問い合わせは

<(株)ニコンイメージングジャパン 修理センター>

23-0052 横浜市鶴見区生妻2-2-26



0570-02-8200

※ 一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます

振替 OK

営業時間：9:30～18:00 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休業日など弊社定休日を除く毎日)
ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03) 6702-0577 におかけください。

● 修理センターには、ご来所の方の窓口がございません。宅配便のみお受けします。ご了承ください。

インターネットご利用の方へ

<ニコンイメージング/サポートページ>

● <http://www.nikon-image.com/support/>

最新の製品テクニカル情報や、ソフトウェアのアップデートに関する情報をご覧いただけます。

※ 製品をより有効にご利用いただくために、定期的にアクセスされるようおすすめします。

● <http://www.nikon-image.com/support/repair/>

「ニコン ピックアップサービス」のお申し込みや修理見積り金額の確認、インターネットを利用して修理を申し込まれた場合の修理状況や納期の確認などをご覧いただけます。

※ お問い合わせや修理を依頼をされるときには、裏面の「アフターサービスについて」も参照ください。

株式会社 **ニコン**

株式会社 **ニコン イメージング ジャパン**

Printed in China

CT3L01(10)

6MN39110-01

© 2014 Nikon Corporation